ESPER·LASER
エスパー・レーザー

LP-1200

EPSON

スタートアップガイド

プリンタのセットアップと日常使用において必要な基本情報を記載しています。
さらに詳細な情報はCD-ROMに収録されている「ユーザーズガイド」をご覧ください。





CD-ROMには『EPSONプリンタ活用ガイド』も収録されています。本機の機能を十分に活用していただくために知って便利な情報（印刷枚数を1/4にする機能、印刷ミスをなくすためのチェックポイントなど）を掲載しています。
是非一度ご覧ください（活用ガイドの見方は、この裏ページを参照）。

本書は、プリンタの近くに置いてご活用ください。



当社は国際エネルギースタープログラムの参加事業者として、本製品が国際エネルギースタープログラムの基準に適合していると判断します。



この取扱説明書は70%再生紙（表紙35%）を使用してます。

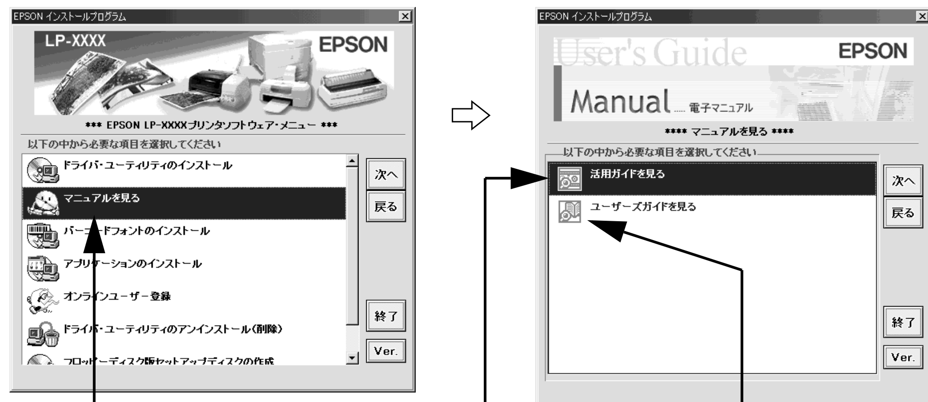
4014456-00
F04

活用ガイドを見るには

活用ガイドは、同梱の CD-ROM に収録されています。CD-ROM をコンピュータにセットしたら以下の手順で開いてください。

■Windows をお使いの方

① お使いのプリンタの機種名をクリックして、［次へ］をクリックします。

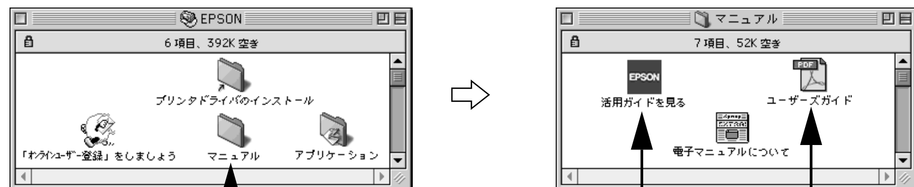


②クリックして、［次へ］をクリックします

③クリックして、［次へ］をクリックします

ユーザーズガイドを見るときは、こちらをクリックして［次へ］をクリックします

■Macintosh をお使いの方



①ダブルクリックして

②ダブルクリックします

ユーザーズガイドを見るときはこちらをダブルクリックします


ポイント

ユーザーズガイドには、プリンタドライバの詳細な機能説明や困ったときのさまざまな事例とその対応方法などの情報が掲載されています。画面上または印刷してご覧いただくことができます。

本書「電子マニュアルの見方」50 ページ

知ってお得な情報あれこれ

活用ガイドにはこんな情報が掲載されています。

●用紙を有効に使いたい

1 ページに 4 ページ分のデータを縮小して印刷すれば、使う用紙の枚数は 1/4 になります。文字の多いデータや、とりあえず印刷してみたいとき、そして用紙を節約したいときにお奨めの機能を紹介しています。

●印刷ミスをなくしたい

印刷実行する前に、印刷プレビューで印刷結果を画面で見る、あるいはプリンタドライバの設定を確認する。そんな少しの労力で印刷ミスが防げる、チェックポイントを紹介しています。

●拡大・縮小をコピー機ではなくプリンタでしたい

A4 サイズ対応のプリンタでも、A3 や B4 の大きなデータを A4 や B5 サイズの用紙に縮小して印刷することができます。コピー機で拡大 / 縮小するより安く、手軽に印刷してみましょう。

●文書とマークを重ねて印刷したい

ビジネス文書には欠かせない「重要」や「回覧」、「外秘」といったスタンプを印刷データ上に重ねて出力すれば、あとでゴム印を押したり手書きをしたりする手間が省けます。

その他にも、トナーの消費量を節約したり、コピー機のような丁合いをプリンタでする方法などをご紹介しています。是非一度ご覧ください。

安全にお使いいただくために

本製品を安全にお使いいただくために、製品をお使いになる前には、必ず本書および製品に添付されております取扱説明書をお読みください。

本書および製品添付の取扱説明書は、製品の不明点をいつでも解決できるように、手元に置いてお使いください。

本書および製品添付の取扱説明書では、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、危険を伴う操作・お取り扱いについて、次の記号で警告表示を行っています。内容をよくご理解の上で本文をお読みください。

⚠警告	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

⚠注意	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

	この記号は、してはいけない行為（禁止行為）を示しています。
	この記号は、分解禁止を示しています。
	この記号は、濡れた手で製品に触れることの禁止を示しています。
	この記号は、製品が水に濡れることの禁止を示しています。
	この記号は、電源プラグをコンセントから抜くことを示しています。

安全上のご注意

⚠警告

煙が出たり、変なにおいや音がするなど異常状態のまま使用しないでください。
感電・火災の原因となります。
すぐに電源スイッチを切り、電源ケーブルをコンセントから抜いて、販売店またはエプソンの修理窓口にご相談ください。
お客様による修理は危険ですから絶対しないでください。

濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。
感電の原因となります。

通風口など開口部から内部に金属類や燃えやすい物などを差し込んだり、落としたりしないでください。
感電・火災の原因となります。

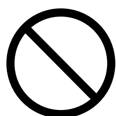
異物や水などの液体が内部に入った場合は、そのまま使用しないでください。
感電・火災の原因となります。
すぐに電源を切り、電源ケーブルをコンセントから抜き、販売店またはエプソンの修理窓口にご相談ください。

破損した電源ケーブルを使用しないでください。
感電・火災の原因となります。
電源ケーブルを取り扱う際は、次の点を守ってください。
- 電源ケーブルを加工しない
- 電源ケーブルの上に重い物を載せない
- 無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったりしない
- 熱器具の近くに配線しない

電源ケーブルが破損したら、販売店またはエプソンの修理窓口にご相談ください。

電源ケーブルのたこ足配線、テーブルタップやコンピュータなどの裏側にある補助電源への接続はしないでください。
発熱による火災や感電のおそれがあります。
家庭用電源コンセント（AC 100V）から電源を直接取ってください。

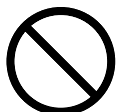
⚠警告



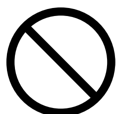
電源プラグの取り扱いには注意してください。
取り扱いを誤ると火災の原因となります。
電源プラグを取り扱う際は、次の点を守ってください。
- 電源プラグはホコリなどの異物が付着したまま差し込まない
- 電源プラグは刃の根元まで確実に差し込む



取扱説明書で指示されている以外の分解は行わないでください。
安全装置が損傷し、レーザー光漏れ・定着器の異常加熱・高圧部での感電などの事故のおそれがあります。

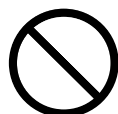


添付されている電源ケーブル以外の電源ケーブルは使用しないでください。
感電・火災の原因となります。

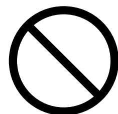


ET カートリッジを、火の中に入れないでください。
トナーが飛び散って発火し、火傷のおそれがあります。また、使用済みの ET カートリッジは回収しておりますのでご協力をお願いします。

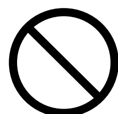
⚠注意



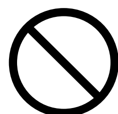
小さなお子さまの手の届く所には、設置、保管しないでください。
落ちたり、倒れたりして、けがをする危険があります。



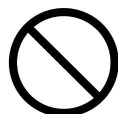
ET カートリッジは子供の手の届く場所に保管しないでください。



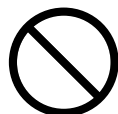
不安定な場所（ぐらついた台の上や傾いた所など）に置かないでください。
落ちたり、倒れたりして、けがをする危険があります。



湿気やホコリの多い場所に置かないでください。
感電・火災の危険があります。

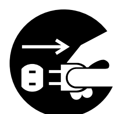


本製品の上に乗ったり、重い物を置かないでください。
特に、小さなお子さまのいる家庭ではご注意ください。倒れたり、壊れたりしてけがをする危険があります。



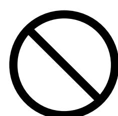
本製品の通風口をふさがないでください。
通風口をふさぐと内部に熱がこもり、火災の危険があります。
次のような場所には設置しないでください。
- 押し入れや本箱など風通しの悪い狭いところ
- じゅうたんや布団の上

壁際に設置する場合は、壁から 20cm 以上のすき間をあけてください。また、毛布やテーブルクロスのような布はかけないでください。

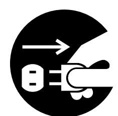


長期間ご使用にならないときは、安全のため必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

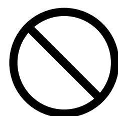
⚠注意



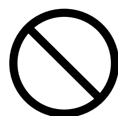
各種コード（ケーブル）は、取扱説明書で指示されている以外の配線をしないでください。
配線を誤ると、火災の危険があります。



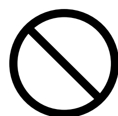
本製品を移動する場合は、電源を切り、電源プラグをコンセントから抜き、すべての配線を外したことを確認してから行ってください。



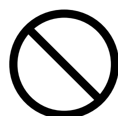
他の機械の振動が伝わる所など、振動しがちな場所には置かないでください。
落下によって、そばにいる人がけがをする危険があります。



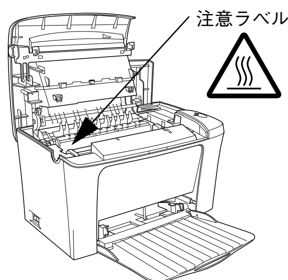
オプション類を装着するときは、表裏や前後を間違えないでください。
間違えて装着すると、故障の原因となります。取扱説明書の指示に従って、正しく装着してください。

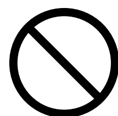


紙詰まりの状態で放置しないでください。
定着器が加熱し、発煙・発火の原因となります。



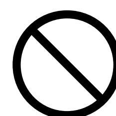
使用中に、プリンタカバーを開けたときは定着器部分に触れないでください。
内部は高温になっているため、火傷のおそれがあります。



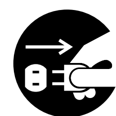


電源投入時および印刷中は、排紙ローラ部に指を近付けないでください。
指が排紙ローラに巻き込まれ、けがをするおそれがあります。用紙は、完全に排紙されてから手に取ってください。

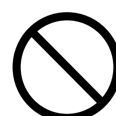
⚠注意



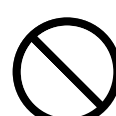
本製品の電源を入れたままでコンセントから電源プラグを抜き差ししないでください。
電源プラグが変形し、発火の原因となることがあります。



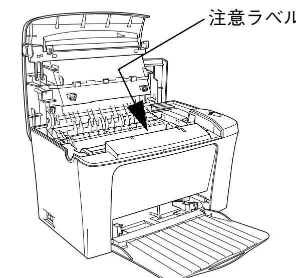
電源プラグをコンセントから抜くときは、必ず電源プラグを持って抜いてください。
電源ケーブルを引っ張ると、ケーブルが傷付いて、火災や感電の原因となることがあります。



インターフェイスケーブルやオプション製品を装着するときは、必ず本機の電源スイッチをオフにして、電源ケーブルを抜いてから行ってください。
感電の原因となることがあります。



注意ラベルが貼ってあるカバーは、絶対に開けないでください。
カバー内部では、不可視レーザー光が放射されています。カバーを開けると、人体に有害となるおそれがあります。通常の操作でご使用いただく場合は、レーザー光の漏れる心配はありません。



もくじ

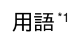
本書中のマーク、画面、表記について

マークについて

本書中では、いくつかのマークを用いて重要な事項を記載しています。マークが付いている記述は必ずお読みください。
それぞれのマークには次のような意味があります。

 注 意	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、プリンタ本体が損傷する可能性が想定される内容およびプリンタ本体、プリンタドライバやユーティリティが正常に動作しないと想定される内容、必ずお守りいただきたい（操作）を示しています。

 ポイント	補足説明や知っておいていただきたいことを記載しています。

 用語の説明をしていることを示しています。

 関連した内容の参照ページを示しています。

Windows の画面について

本書に掲載する Windows の画面は、特に指定がない限り Windows 98 の画面を使用しています。

Windows の表記について

Microsoft® Windows® 95 Operating System 日本語版
Microsoft® Windows® 98 Operating System 日本語版
Microsoft® Windows® Millennium Edition Operating System 日本語版
Microsoft® Windows NT® Operating System Version 4.0 日本語版
Microsoft® Windows® 2000 Operating System 日本語版
本書では、上記各オペレーティングシステムをそれぞれ、Windows 95、Windows 98、Windows Me、Windows NT4.0、Windows 2000 と表記しています。またこれらを総称する場合は「Windows」、複数の Windows を併記する場合は「Windows 95/98」のように Windows の表記を省略することがあります。

スタートアップガイドの使い方

本書は、プリンタのセットアップから日常操作における基本的な情報について記載してあります。

以下の手順で読み進めてください。

1 本機の概要を理解しましょう。
本書「本機の紹介」6 ページ

2 プリンタ本体のセットアップをしましょう。
本書「プリンタの準備」10 ページ
オプションを装着される方は、以下のページを参照して装着してください。
本書「オプションを装着する」12 ページ

3 プリンタを使えるようにするためのソフトウェアをインストールしましょう。
Windows：本書「セットアップ」24 ページ
Macintosh：本書「セットアップ」32 ページ

4 使用できる用紙や給紙方法などについて理解しましょう。
本書「使用可能な用紙と給紙 / 排紙」20 ページ

5 日常操作の基本を知りましょう。
Windows：本書「日常の操作」28 ページ
Macintosh：本書「日常の操作」35 ページ
プリンタドライバの詳細な機能説明は、ユーザーズガイド（PDF）に掲載しています。以下のページを参照して、ユーザーズガイド（PDF）を活用してください。
本書「電子マニュアルの見方」50 ページ

この他に、困ったときの対処方法についても掲載しています。必要に応じてお読みください。なお、「困ったときは」の詳細な情報は、ユーザーズガイド（PDF）に掲載しています。ユーザーズガイド（PDF）も合わせてご覧ください。

本機の紹介

ここでは本製品の特長や、各部の名称と働きについて説明しています。

本機の特長

本機の特長は以下の通りです。

●高解像度で印刷可能

標準解像度 300dpi[*1] だけでなく、600dpi まで解像度を上げることができます。

*1　dpi：(dots per inch) 25.4mm（1 インチ）あたりの印刷ドット数。印刷の細密度を表す単位。

●高速印刷を実現

高速エンジンに、ハイパフォーマンスコントローラを組み合わせ、さらにパラレルインターフェイスの IEEE 1284 ECP[*1] モードや USB インターフェイス対応により以下の印字速度を実現しています。

- 300dpi 時 : 12PPM[*2]
- 600dpi 時 : 12PPM

*1　ECP：(Extended Capability Port) パラレルインターフェイスの拡張仕様の 1 つ。
*2　PPM = Pages Per Minute［1 分間に印刷できる用紙（A4 サイズ紙 / コピーモード時）の枚数］

●ウォームアップ時間の短縮

ウォームアップ時間が従来機に比べ大幅に短縮されています（電源オンから印刷可能状態になるまで約 21 秒）。

●USB インターフェイス対応

Windows 98/Me/2000 や Macintosh でご利用いただける USB インターフェイスを使ってプリンタとコンピュータを接続できます。

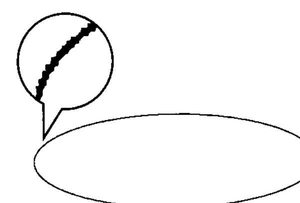
●さまざまな用紙サイズ、用紙種類に対応

ハガキや各種封筒、さらに不定形紙（最大 216 × 356mm）までさまざまな種類の用紙への印刷が可能です（印刷領域は用紙の端から 5mm を除いた範囲）。

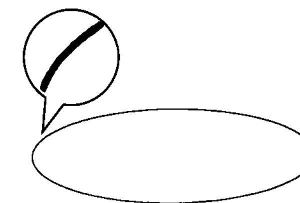
●RIT[*1] 機能による高品位な印刷

EPSON 独自の RIT（Resolution Improvement Technology）機能により、曲線や小さい文字を印刷する場合でもギザギザの少ない美しい印刷結果が得られます。
RIT を有効にしている場合と有効にしていない場合では､印刷結果が下図のように異なります。

*1　RIT：印刷時に走査線方向を 2400dpi、紙送り方向を 600dpi の高精度でコントロールすることで、1200dpi 相当の高解像度印刷を実現する EPSON 独自の機能。



解像度はやい , RIT OFF

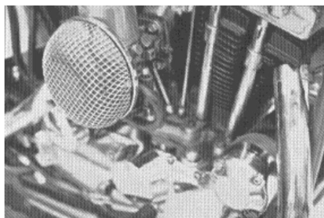


解像度はやい , RIT ON

● PGI[*1] 機能による階調性豊かな印刷（Windows/Macintosh 対応）

EPSON 独自の PGI（Photo and Graphics Improvement）機能により、写真やグラデーションなど、モノクロの階調が変化する画像データを、より階調性豊かに表現できます。PGI 機能を有効に設定し、印刷品質を［きれい］（600dpi）に設定することにより、さらに美しい出力結果が得られます（印刷データのサイズによってはメモリの増設が必要な場合があります）。

*1　PGI：階調表現力を 3 倍に高め、微妙な陰影やグラデーションを鮮明に印刷する EPSON 独自の機能。



解像度はやい , PGI 無効
（ハーフトーン処理を有効）



解像度きれい , PGI 有効

●従来のエプソン製ページプリンタの機能を継承

従来のエプソン製モノクロページプリンタがサポートしていた機能を継承しています。

- インターフェイス自動切り替え機能。
- トナーセーブ機能
- 国際エネルギースタープログラムに対応した省電力設計。

●各種ユーティリティを添付

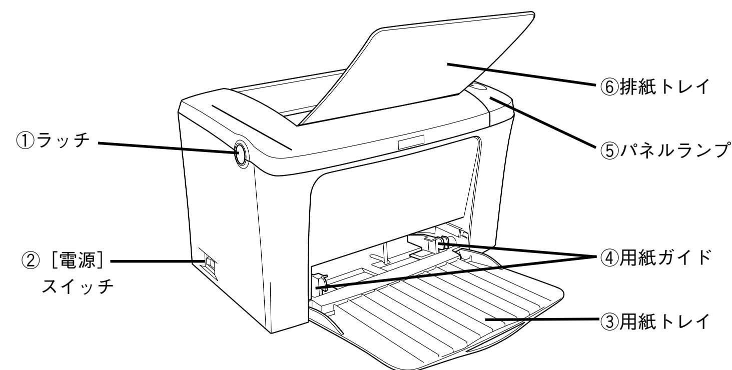
コンピュータ上からプリンタの状態を監視できる EPSON プリンタウィンドウ !3（Windows/Macintosh 対応）、またバーコードの作成が簡単にできる EPSON バーコードフォント（Windows 対応）を標準添付しています。

●地球環境に配慮した設計

オゾンの発生が非常に少なく抑えられているため、作業環境を快適に保つことができ、地球環境の保存に貢献します。また、印刷に使用するトナーカートリッジ（ET カートリッジ）と感光体ユニットを分離しているので、最後まで無駄なくお使いいただけます。

各部の名称と働き

前面 / 右側面



①ラッチ

トナー交換などで上カバーを開けるときに操作します。

②［電源］スイッチ

③用紙トレイ

用紙をセットするトレイです（給紙装置）。

④用紙ガイド

セットした用紙の幅に合わせます。

⑤パネルランプ

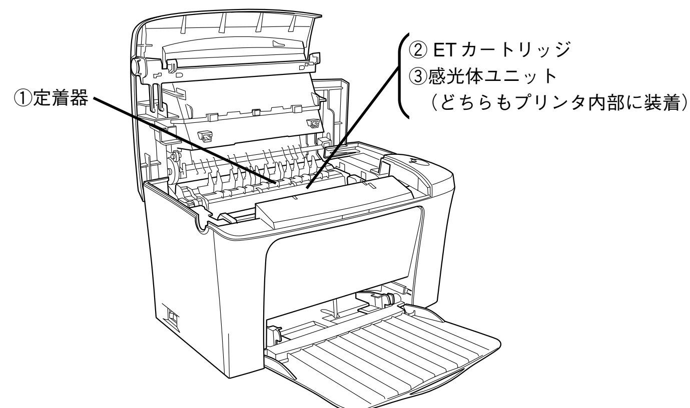
プリンタの状態を表示します。詳細は以下のページを参照してください。

本書「パネルランプ」9 ページ

⑥排紙トレイ

排紙された用紙を保持します。印刷するときに、開いて使用します。

内部



① 定着器

用紙にトナーを固着させる装置です。



プリンタを使用すると、定着器部分は高温（約 200 度）になりますので絶対に手を触れないでください。火傷の原因になります。

②ET カートリッジ

印刷用トナーの入ったカートリッジです。



ET カートリッジの内部ローラ部分には触れないでください。印刷品質が低下します。

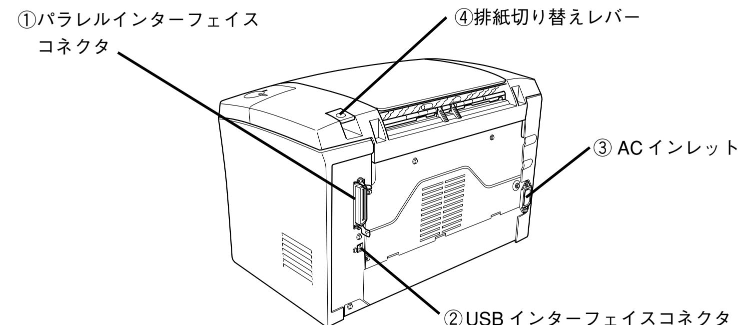
③感光体ユニット

ドラムの感光部分にトナーを付着させ、印刷画像を形成する装置です。



感光体ユニットのドラム保護シャッタには触らないでください。また、ドラム保護シャッタ内部の感光ドラム（緑色の部分）には絶対手を触れないでください。印刷品質が低下します。

背面 / 左側面



①パラレルインターフェイスコネクタ

コンピュータとパラレルインターフェイスで接続するコネクタです。

②USB インターフェイスコネクタ

コンピュータと USB インターフェイスで接続するコネクタです。

③AC インレット

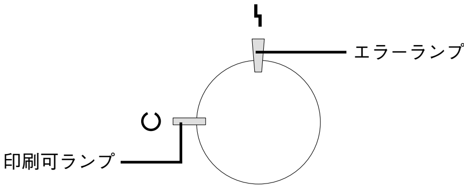
電源ケーブルの差し込み口です。

④ 排紙切り替えレバー

印刷面を下（フェイスダウン）に向けて排紙する通常の経路と印刷面を上（フェイスアップ）に向けて後方へ排紙する経路を切り替えます。印刷面を上に向けて排紙するには、オプションのフェイスアップトレイが必要です。

パネルランプ

各ランプの状態によってエラーの状況がある程度把握できます。



<table>
<tr><th>印刷可ランプ
（緑）</th><th>エラーランプ
（赤）</th><th>プリンタの状態</th></tr>
<tr><td>消灯</td><td>消灯</td><td>電源オフ</td></tr>
<tr><td>点灯</td><td>消灯</td><td>印刷可能</td></tr>
<tr><td>点滅</td><td>消灯</td><td>ウォーミングアップまたはデータ受信中</td></tr>
<tr><td>消灯</td><td>点滅</td><td>復帰可能なエラー（用紙なしなど、エラー状態を解除して正常な状態に復帰させることができます。）</td></tr>
<tr><td>点滅</td><td>点灯</td><td>プロトコルエラー（電源をオフにして、再度オンにしてください。）</td></tr>
<tr><td>消灯</td><td>点灯</td><td rowspan="2">サービスコールエラー（電源をオフにして、しばらくたってから再度オンにしてください。正常な状態に復帰できない場合は、保守契約店（保守契約をされている場合）または販売店、またはエプソンの修理窓口まで連絡ください。エプソンの修理窓口についての詳細は「保守サービス」の項を参照してください。）</td></tr>
<tr><td colspan="2">点滅　　点滅
（緑と赤が交互に点滅）</td></tr>
</table>

プリンタの準備

プリンタを使用する前の準備について説明します。



プリンタ本体のセットアップは本章の説明の順番に従って行ってください。

プリンタを設置する

プリンタを梱包箱から取り出し、保護材の取り外しが終了したら、プリンタを設置します。すべての保護材が取り外されたことを確認してから設置作業を行ってください。

設置上のご注意

本プリンタは、次のような場所に設置してください。

水平で安定した場所	風通しの良い場所	次の気温と湿度の場所
水　平		10〜35℃ 15〜85%

本プリンタは精密な機械・電子部品で作られています。次のような場所に設置すると動作不良や故障の原因となりますので、絶対に避けてください。

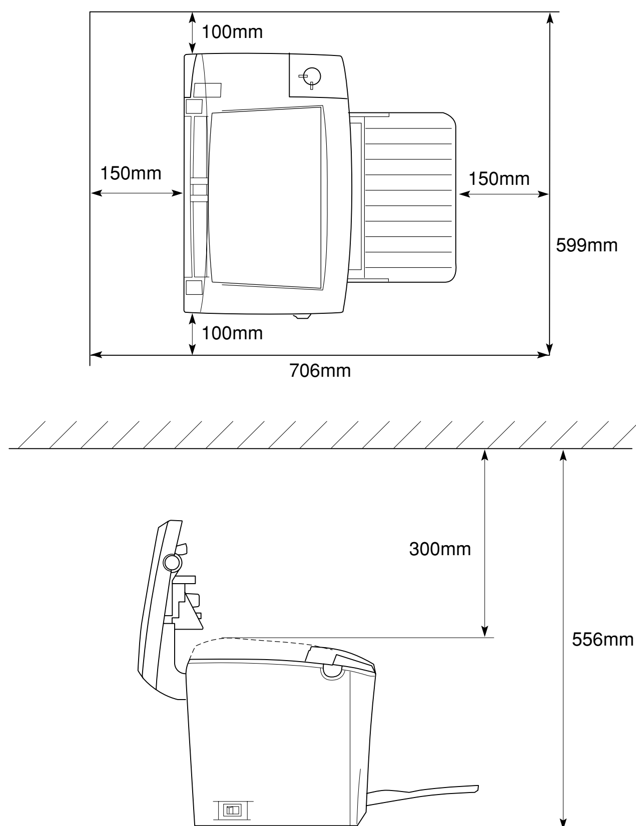
直射日光の当たる場所	ホコリや塵の多い場所	温度変化の激しい場所
湿度変化の激しい場所	火気のある場所	水に濡れやすい場所
揮発性物質のある場所	冷暖房機具に近い場所	震動のある場所
ベンジン		震　動
加湿器に近い場所		



テレビ・ラジオに近い場所には設置しないでください。本機は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）基準に適合しておりますが、微弱な電波は発信しております。近くのテレビ・ラジオに雑音を与えることがあります。
また、静電気の発生しやすい場所でお使いになるときは、静電気防止マットなどを使用して、静電気の発生を防いでください。

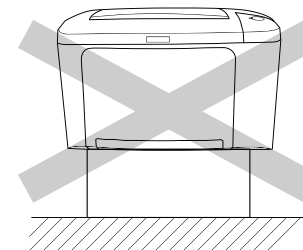
設置スペース

用紙やET カートリッジなどが交換しやすいように、下図のスペースを確保してください。





本機を「プリンタ底面より小さい台」の上には設置しないでください。プリンタ底面のゴム製の脚が台からはみ出ていると内部機構に無理な力がかかり、印刷や紙送りに悪影響を及ぼします。



必ずプリンタ本体より広く平らな面の上に、プリンタ底面の脚が確実に載るように設置してください。

オプションを装着する

オプションを装着される方は、本書の該当個所を参照して取り付けてください。各オプションの詳細な説明は、CD-ROM に収録されているユーザーズガイドに掲載されています。

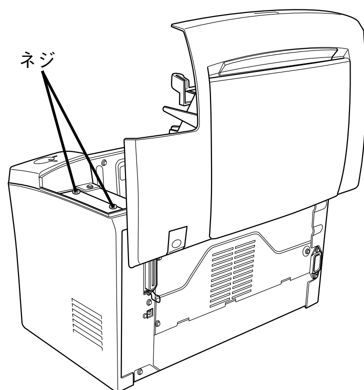
ユーザーズガイド（PDF）「オプションと消耗品について」171 ページ

⚠注意　オプションの装着は、電源ケーブルを抜いた状態で行ってください。感電の原因となることがあります。

増設メモリの取り付け

増設メモリを取り付ける方法について説明します。プラスドライバを使用しますので、あらかじめご用意ください。

⚠警告　指示されている以外の分解は行わないでください。内部には高電圧の部分があり、感電のおそれがあります。
本作業で取り外すネジは下図の 2 個です。指示以外のネジは取り外さないでください。



以下の仕様を満たす市販のメモリ（SIMM）を取り付けることができます。

DRAM タイプ	EDO モードタイプ（高速ページモードは使用不可）
容量	16MB 、32MB（最大 13MB まで使用可能 *）
形状	72 ピンで60ns 以下のもの

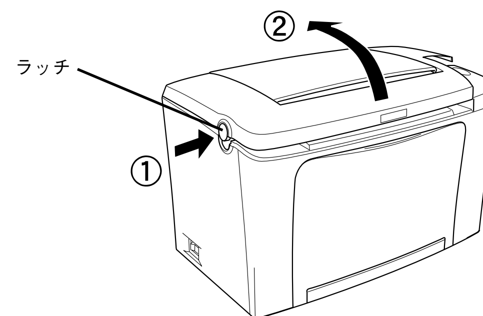
* 標準搭載のメモリ（2MB）と増設メモリの合計が最大メモリ容量（13MB）より大きい場合、最大メモリ容量を超えた分のメモリは使用できません。

取り付けは以下の手順に従ってください。

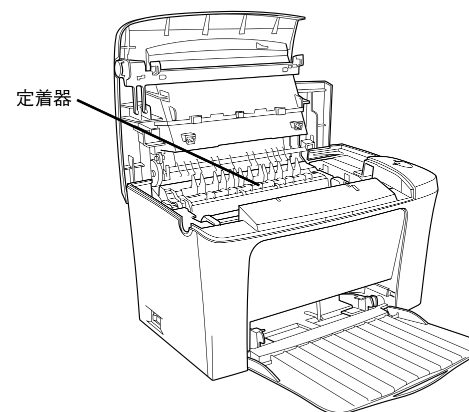


増設メモリの取り付けの際、静電気放電によって部品に損傷が生じるおそれがあります。作業の前に必ず、接地されている金属に手を触れるなどして、身体に帯電している静電気を放電してください。

1. ラッチを押してプリンタの上カバーをゆっくり開けます。

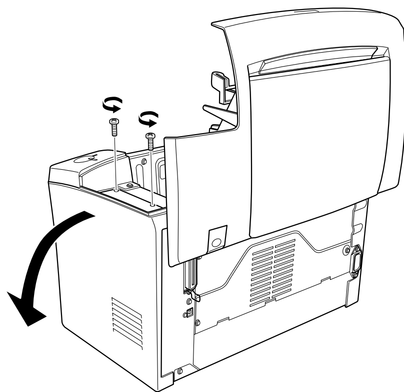


⚠注意　カバーを開けたとき、次の部分に手を触れないようご注意ください。
- 定着器部分（内部は約 200 度と高温のため火傷の原因になります）



2 **プリンタ正面から見て右側のカバーを取り外します。**

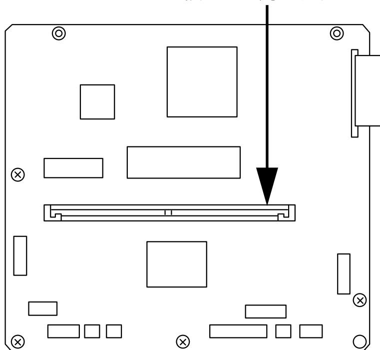
カバーを固定しているプリンタ上部右側のネジを取り外し、カバーを外側へ引き出して取り外します。





ネジをプリンタ内部へ落としたり紛失しないようにしてください。右カバーを固定する際に使用します。

3 **下図を参照して、増設メモリ用ソケットの位置を確認します。**



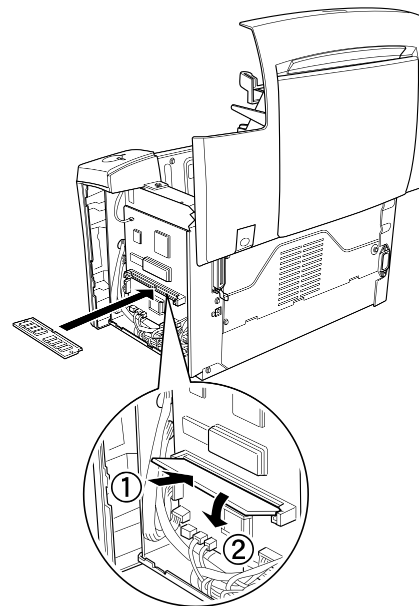
4 **増設メモリを取り付けます。**

増設メモリは、1 枚取り付けられます。



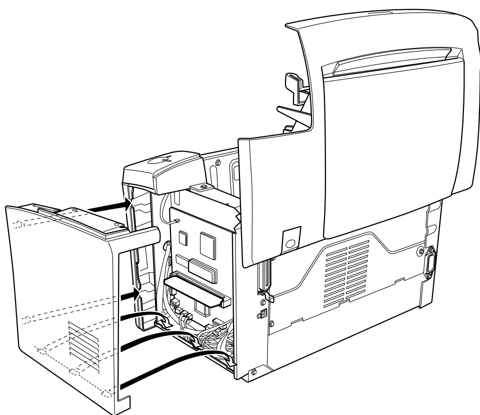
- 増設メモリを装着する際に、必要以上に力をかけないでください。部品を損傷するおそれがあります。作業は慎重に行ってください。
- 増設メモリは、逆差ししないように注意してください。

増設メモリの隅が欠けている部分を右に向けてソケットに差し込み、図の矢印の方向にゆっくりと倒して固定します。

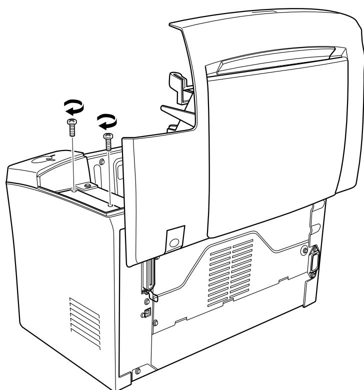


5 **右カバーをプリンタに取り付けます。**

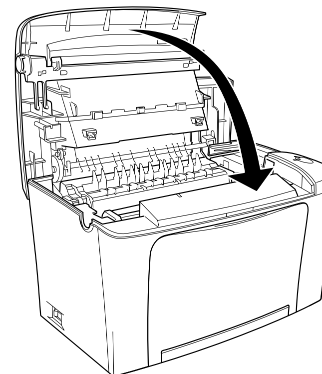
右カバーのツメ（5 箇所）をプリンタ側に引っかけてから、カバーを取り付けます。



6 **プリンタ上部右側のネジ（2 で取り外したネジ）を締めて、右カバーをプリンタに固定します。**



7 **プリンタの上カバーを、カチッと音がするまでしっかり閉じます。**





- プリンタドライバからステータスシートを印刷すると、実装メモリ容量（標準搭載メモリ 2MB ＋増設したメモリ容量）を確認できます。ステータスシートの印刷方法は以下のページを参照してください。
  Windows：ユーザーズガイド（PDF）「[環境設定] ダイアログ」46 ページ
  Macintosh：ユーザーズガイド（PDF）「[プリンタセットアップ] ダイアログ」131 ページ
- 本機は、メモリが効率的に使用されるような設定をプリンタのコントローラが自動的に行っていますので、キャッシュバッファや受信バッファの容量の設定は基本的に不要です。

フェイスアップトレイの取り付け

ここでは、フェイスアップトレイ（型番：LPA4FUT3）を取り付ける方法について説明しています。

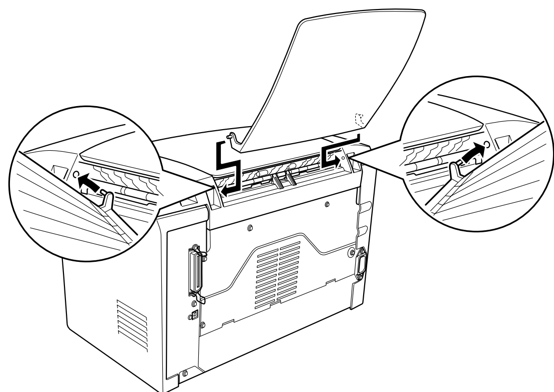


ポイント

フェイスアップトレイへの排紙容量は、20 枚（普通紙 64g/m²）です。

取り付けは以下の手順に従って行ってください。

1. **フェイスアップトレイの片方の突起をプリンタ背面の穴に差し込み、押し込むようにしてもう片方の突起を差し込みます。**



フェイスアップトレイへの排紙方法については、以下のページを参照してください。

本書「フェイスアップトレイ（オプション）への排紙」23 ページ

電源ケーブルを接続する

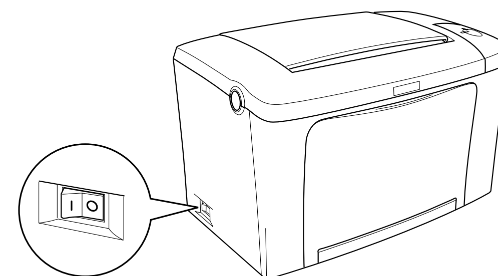
続いて電源ケーブルをプリンタと電源（コンセント）に接続します。



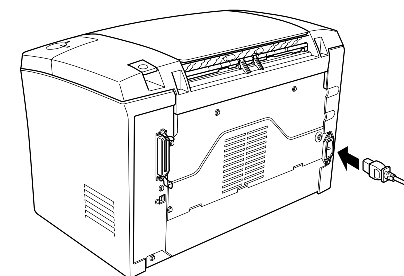
以下のページを参照の上、正しくお取り扱いください。

本書「安全にお使いいただくために」1 ページ

1. **［電源］スイッチがオフ（○）になっていることを確認します。**



2. **プリンタ背面の AC インレットに電源ケーブルを差し込みます。**



3. **AC 100V のコンセントに電源ケーブルのプラグを正しく差し込みます。**

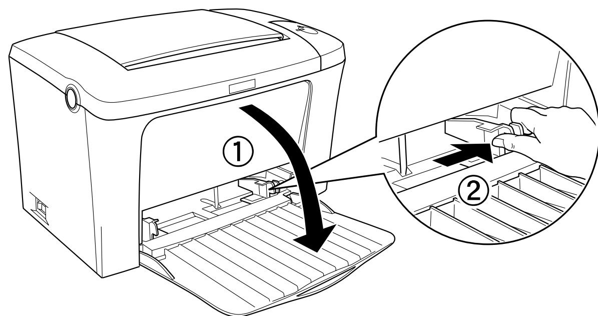
用紙トレイに用紙をセットする

次に、用紙トレイに用紙をセットします。

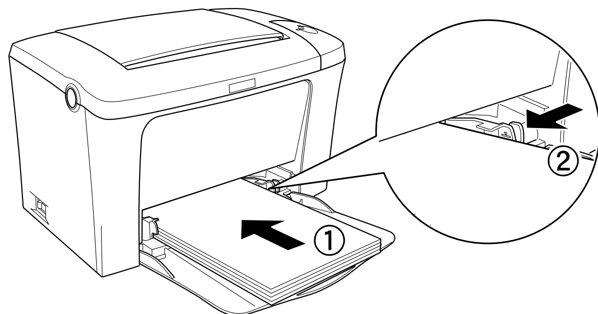


印刷できる用紙の概要は、以下のページを参照してください。
本書「使用可能な用紙と給紙 / 排紙」20 ページ
また、用紙の詳細な説明は、以下のページを参照してください。
ユーザーズガイド（PDF）「使用可能な用紙と給紙 / 排紙」9 ページ

1 用紙トレイを開き、右側の用紙ガイドをつまんで（ロックを解除して）、外側へずらします。



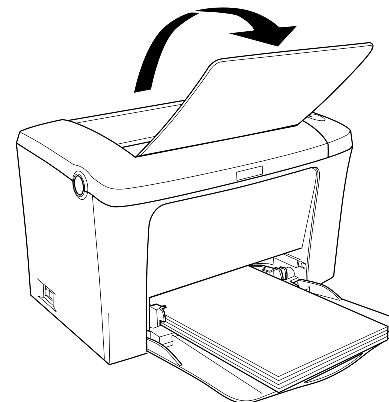
2 用紙を縦長にセットして、用紙ガイドを用紙サイズに合わせます。





- 用紙の四隅をそろえ、印刷する面を上に向けてセットします。
- 用紙は最大 180 枚（普通紙 64g/m²）までセットできます。最大枚数（三角マーク表示）を超えて用紙をセットすると、正常に給紙できない場合があります。

3 排紙トレイを開けます。

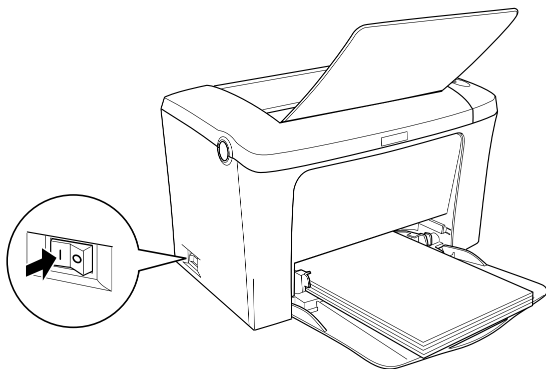


動作の確認をする

付属品の取り付けと電源への接続が終わったら、プリンタに異常がないかを確認するために、電源のオン / オフを行ってください。

電源のオン

プリンタの左側にある［電源］スイッチのオン（ | ）側を押します。



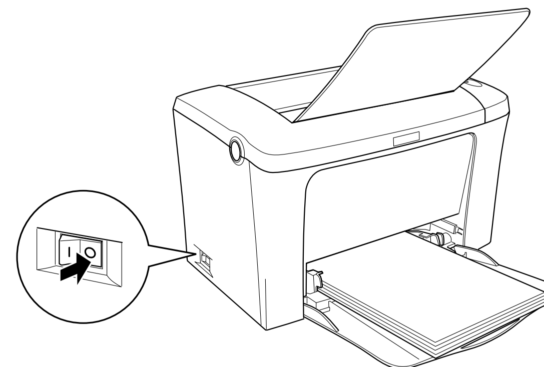
電源をオンにすると、プリンタの印刷可ランプ（緑色）が点滅から点灯に変わります。



プリンタがウォーミングアップするため、印刷可能な状態になるまで多少時間（約 21 秒）がかかります。

電源のオフ

［電源］スイッチのオフ（ ○ ）側を押します。





次の場合は、［電源］スイッチをオフにしないでください。

- 電源オンの後、印刷可ランプが点灯するまでの間
- 印刷可ランプが点滅中
- 印刷中



- プリンタの電源をオフにした場合、30 秒以上経過するまで再び電源をオンにしないでください。電源を続けてオフ / オンすると故障の原因となります。
- 印刷中にプリンタの電源をオフにしたりインターフェイスケーブルが外れたりした場合は、通信エラーとなります。プリンタの電源をオンにしたりケーブルを接続してもその後の動作の保証はできません。このような場合は、スプーラにある印刷データを削除する、またはコンピュータあるいはプリンタを再起動して印刷をやり直してください。

コンピュータと接続する

プリンタ単体での動作確認が終了したら、次にコンピュータと接続します。

> **ポイント** ケーブルはお使いのコンピュータや接続環境によって異なるため、本機には同梱されていません。以下の説明を参照してご利用の環境に合ったケーブルをお買い求めください。

パラレルインターフェイスケーブルの接続

本機のパラレルインターフェイスに接続するパラレルインターフェイスケーブルは、コンピュータによって異なります。主なコンピュータの機種（シリーズ）でご使用いただけるパラレルインターフェイスケーブルは、次の通りです。

2001 年 8 月現在

メーカー	機種	接続ケーブル
EPSON	DOS/V 仕様機	PRCB4N
IBM、富士通、東芝、他各社		
NEC	PC-98NX シリーズ	
	PC-9821 シリーズ*1 （ハーフピッチ 36 ピン）	PRCB5N

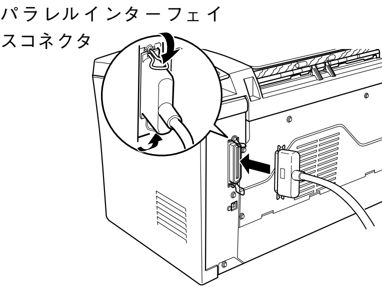
*1　双方向通信機能を搭載した機種のみ。ただし、Windows NT4.0/2000 ではお使いいただけません。

> **ポイント**
> - 双方向通信機能のない NEC PC-98 およびその互換機とは接続できません。
> - 推奨ケーブル以外のケーブル、プリンタ切替機、LAN- パラレル変換機、ソフトウェアのコピー防止のためのプロテクタ（ハードウェアキー）などを、コンピュータとプリンタの間に装着すると、プラグアンドプレイやデータ転送が正常にできない場合があります。

コンピュータとの接続手順は以下の通りです。

1. **プリンタとコンピュータの電源をオフにします。**

2. **プリンタにパラレルインターフェイスケーブルを接続します。**
インターフェイスケーブルの一方の端をプリンタ背面のパラレルインターフェイスコネクタに差し込み、上下の固定金具で固定します。



3. **ケーブルのもう一方のコネクタをコンピュータに接続します。**
コンピュータ側への接続については、コンピュータの取扱説明書を参照してください。

USB インターフェイスケーブルの接続

USB インターフェイスコネクタ装備のコンピュータとプリンタを接続する場合は、以下のオプションのケーブルを使用してください。

●EPSON USB ケーブル（型番：USBCB1）

> **ポイント** USB ハブ（HUB：複数のコンピュータをネットワーク環境へ接続するための中継機）を使用して接続する場合は、コンピュータに直接接続された 1 段目の USB ハブに接続してご使用いただくことをお勧めします。また、お使いのハブによっては動作が不安定になるものがありますので、そのような場合はコンピュータの USB ポートに直接接続してください。

OS およびコンピュータの条件

本機を USB ケーブルで接続するための条件は、以下の通りです。

Macintosh

Apple 社により USB ポートの動作が保証されているコンピュータと OS の組み合わせによるシステム。

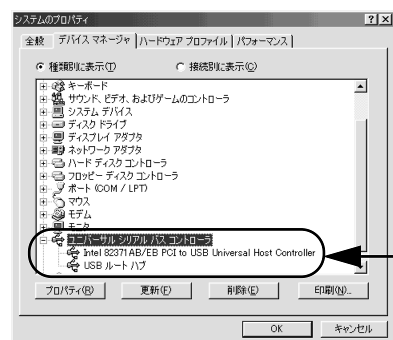
Windows

以下の条件をすべて満たしている必要があります。

- USB に対応していて､コンピュータメーカーにより USBポートの動作が保証されているコンピュータ
- Windows 98/Me/2000 がプレインストールされているコンピュータ（購入時、すでに Windows 98/Me/2000 がインストールされているコンピュータ）または Windows 98 がプレインストールされていて Windows Me/2000 にアップグレードしたコンピュータ



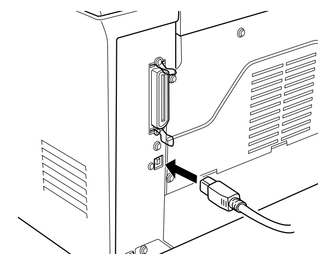
- **USB に対応したコンピュータであるか確認するには：**
  ①［マイコンピュータ］を右クリックし、［プロパティ］を開きます。
  ②［デバイスマネージャ］タブ（Windows 2000 では［デバイスマネージャ］）をクリックします。
  ③［ユニバーサルシリアルバスコントローラ］の下に､USB のホストコントローラと［USB ルートハブ］が表示されていることを確認します。表示されていれば、USB に対応したコンピュータです。



- Windows 95/NT4.0 ではご使用になれません。
- コンピュータの USB ポートに関しては､コンピュータメーカーにお問い合わせください。
- パラレルインターフェイスの機能である EPSONプリンタポートおよび DMA 転送は、USB ケーブル接続時はご利用いただけません。

コンピュータとの接続手順は以下の通りです。

1. **プリンタとコンピュータの電源をオフにします。**
2. **プリンタに USB ケーブルを接続します。**



3. **ケーブルのもう一方のコネクタを、コンピュータの USB コネクタに差し込みます。**
   コンピュータ側への接続については、コンピュータの取扱説明書をお読みください。

使用可能な用紙と給紙 / 排紙

ここでは、印刷できる用紙とできない用紙、また給紙装置と排紙装置の説明をしています。用紙仕様の詳細はユーザーズガイド（CD-ROM）を参照してください。

用紙について

本機で印刷できる用紙の概要を説明します。用紙仕様の詳細な説明はユーザーズガイド（CD-ROM）に掲載してありますので、必ずご覧ください。

☞ ユーザーズガイド（PDF）「使用可能な用紙と給紙 / 排紙」9 ページ

印刷できる用紙の種類

本機は、ここで紹介する用紙に印刷することができます。これ以外の用紙は使用しないでください。特殊紙への印刷の際は、用紙別にご注意いただく事項が異なりますので以下のページを参照ください。

☞ ユーザーズガイド（PDF）「特殊紙への印刷」17 ページ

普通紙	普通紙 再生紙[*1]	複写機などで使用する一般のコピー用紙や上質紙または再生紙です。 紙厚は 60 ～ 90g/m^2 の範囲内のものをお使いください。
	レターヘッド[*2] （プレプリント紙）	罫線や会社のロゴなどが印刷された紙です。モノクロレーザープリンタ、またはカラーレーザープリンタやインクジェットプリンタで一度印刷した用紙をプレプリント紙として使用することはできません。
	ボンド紙	印刷適性、耐久性に優れた、かたく締まった厚目の用紙です。紙厚が 90 ～ 163g/m^2 [*4] のものを使用する場合は、印刷時に紙種を［厚紙（大）］に設定してください。
	色つき[*2]	色上質紙など用紙全体が染められている用紙です。カラーレーザープリンタやインクジェットプリンタで印刷された用紙や表面にコーティングされている用紙は使用しないでください。
特殊紙	官製ハガキ[*3]	官製ハガキが使用可能です。往復ハガキの場合は、中央に折り跡のないものをお使いください。
	封筒	使用できる定形サイズの封筒は洋形 0 号 /4 号 /6 号、長形 3 号 /4 号、角形 3 号です。紙厚が 70 ～ 105g/m^2 のものをご使用ください。
	ラベル紙	モノクロレーザープリンタ用またはモノクロコピー機用のラベル紙で、台紙全体がラベルで覆われているものをお使いください。
	OHP シート	モノクロレーザープリンタ用またはモノクロコピー機用の OHP シートをお使いください。
	不定形紙	用紙幅が 90 ～ 216mm、用紙長が 148 ～ 356mm、紙厚が 60 ～ 163g/m^2 の範囲内のものをお使いください。
	厚紙[*4]	紙厚が 90 ～ 163g/m^2 の範囲内の用紙（ケント紙を含む）をお使いください。

*1 再生紙は、一般の室温環境下（温度 15 ～ 25 度、湿度 40 ～ 60％の環境）以外でご使用になると、印刷品質が低下したり、紙詰まりなどの不具合が発生することがありますのでご注意ください。また、再生紙の使用において給紙不良や紙詰まりが発生しやすい場合は、用紙を裏返して使用することにより症状が改善されることがあります。

*2 定着器の温度（約 200 度以下）でインクなどが変質・変色する用紙は使用しないでください。

*3 絵入りのハガキなどを給紙すると、絵柄裏移り防止用の粉が給紙ローラに付着し給紙できなくなる場合がありますので、ご注意ください。

☞ ユーザーズガイド（PDF）「給紙ローラのクリーニング」201 ページ

また、4 面連刷ハガキは使用できません。

*4 厚紙の用紙厚は 90g/m² を超えて 163g/m² 以下のものを指しますが、本書では「90 ～ 163g/m²」という記載をしています。また、厚紙の用紙サイズによって、プリンタドライバでの設定が異なります。
厚紙（大）：用紙の横幅が 188mm 以上（A4、Letter（LT）など）
厚紙（小）：用紙の横幅が 188mm 未満（A5、B5、Half-Letter（HLT）、Executive（EXE）など）


ポイント

- 紙の種類によっては特に印刷面の指定がない場合でも、印刷する面によって排紙後の用紙の状態に差が出ることがあります。
- 用紙がカールなどしてきれいに排紙されない場合は印刷面を替えて用紙をセットしてください。
- 用紙を大量に購入する場合は、必ず事前に試し印刷をして印刷の状態をご確認ください。

印刷できない用紙

プリンタ（給紙ローラ、感光体、定着器）の故障の原因となる用紙

- インクジェットプリンタ用特殊紙（スーパーファイン紙、光沢紙、光沢フィルム、官製ハガキなど）
- アイロンプリント紙
- 熱転写プリンタ、インクジェットプリンタで印刷した後の用紙
- モノクロレーザープリンタやカラーレーザープリンタ、複写機で印刷した後の用紙
- カラーレーザープリンタやカラー複写機専用 OHP シート
- モノクロレーザープリンタ用またはモノクロコピー機用以外のラベル紙
- 一度印刷した後の裏紙
- カーボン紙、ノンカーボン紙、感熱紙、感圧紙、酸性紙、和紙
- 糊、ホチキス、クリップなどが付いた用紙
- 表面に特殊コートが施された用紙、表面加工されたカラー用紙
- バインダ用の穴が開いている用紙

給紙不良、紙詰まりを起こしやすい用紙

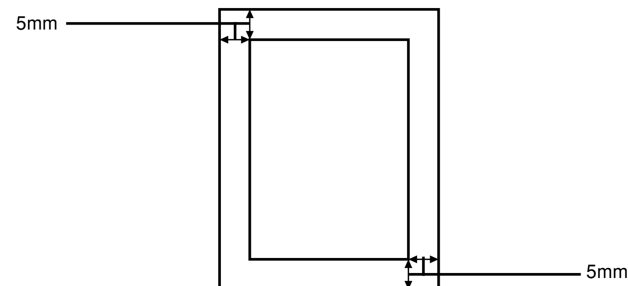
- 薄すぎる（59g/m² 以下）用紙、厚すぎる（官製ハガキ（190g/m²）以外の164g/m² 以上）用紙
- 濡れている（湿っている）用紙
- 表面が平滑すぎる（ツルツル、スベスベしすぎる）用紙、粗すぎる用紙
- 表と裏で粗さが大きく異なる用紙
- 折り跡、カール、破れのある用紙
- 形状が不規則な用紙、裁断角度が直角でない用紙
- ミシン目のある用紙
- 簡単にはがれてしまうラベル紙

定着器の熱（約 200 度以下）で変質、変色する用紙

- 表面に特殊コート（またはプレプリント）が施された用紙
- アイロンプリント紙

印刷できる領域

用紙の各端面から 5mm を除く領域に印刷できます。




ポイント

アプリケーションソフトによっては印刷可能領域が上記より小さくなる場合があります。

用紙の保管

用紙は以下の点に注意して保管してください。

- 直射日光を避けて保管してください。
- 湿気の少ない場所に保管してください。
- 用紙を濡らさないでください。
- 用紙を立てたり、斜めにしないで、水平な状態で保管してください。
- ほこりがつかないよう、包装紙などに包んで保管してください。

給紙装置について

セットできる用紙サイズと容量

使用できる用紙	容量[*1]	用紙サイズ （　）内は、プリンタドライバでの表記です。
普通紙	180 枚[*2]	A4、A5、B5、Letter（LT）、Half-Letter（HLT）、Legal（LGL）、Executive（EXE）、Government Legal（GLG）、Government Letter（GLT）、F4、不定形紙
厚紙	10 枚[*3]	
ラベル紙	10 枚	
OHP シート	5 枚	
封筒	10 枚	洋形 0 号、洋形 4 号、洋形 6 号、長形 3 号、長形 4 号、角形 3 号
官製ハガキ	50 枚[*4]	100mm × 148mm
往復ハガキ		148mm × 200mm

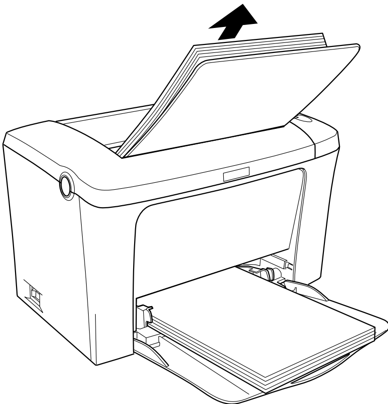
*1　用紙トレイにセットできる用紙の高さは用紙ガイドの最大枚数（三角マーク表示）までです。三角マークを超えてセットした場合は、給紙不良などの原因となります。
*2　64g/m² の場合です。
*3　90 ～ 163g/m² の場合です。
*4　190g/m² の場合です。4 面連刷ハガキは使用できません。

排紙方法について

印刷した用紙を排紙する標準方法やオプションのフェイスアップトレイ（排紙装置）について説明します。

フェイスダウン排紙

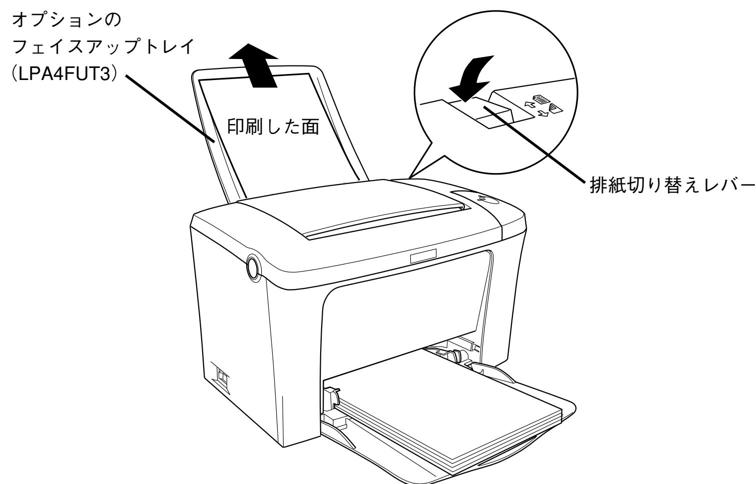
本機は印刷した面を下（フェイスダウン）にしてプリンタ上部の排紙部に排紙します。普通紙（用紙厚 64g/m² の場合）の場合で 100 枚まで排紙できます。



フェイスアップトレイ（オプション）への排紙

本機は、通常ご使用いただくプリンタ上面の排紙経路の他に、用紙のカールを防ぐための排紙経路がプリンタ上面後方に設けられています。後部排紙経路をご使用いただくには、オプションのフェイスアップトレイ（LPA4FUT3）が必要です。後部排紙経路からの用紙を 20 枚（普通紙 64g/m^2）まで保持することができます。ハガキや封筒など厚手の紙に印刷する場合にご使用ください。

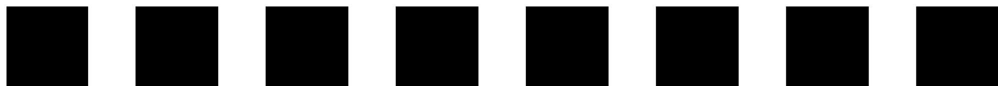
プリンタ側面の排紙切り替えレバーを押し下げます。印刷を実行すると印刷面を上に向けて装着したオプションのフェイスアップトレイへ排紙します。



排紙切り替えレバーを元の位置に戻すと、標準のフェイスダウン排紙に切り替わります。

取り付け方法については、以下のページを参照してください。

本書「フェイスアップトレイの取り付け」15 ページ



Windowsでのセットアップと印刷手順

ここでは、プリンタソフトウェアのインストール方法と、日常操作の基本について説明しています。

セットアップ

ここでは、プリンタドライバやプリンタ監視ユーティリティ「EPSONプリンタウィンドウ!3」などのプリンタソフトウェアのインストールについて説明します。

システム条件の確認

本機は双方向通信機能をサポートし、Windows 95/98/Me/NT 4.0/2000が動作するDOS/V仕様機あるいはNEC PCシリーズのコンピュータと接続してお使いください。使用するハードウェアおよびシステムの最低条件は以下の通りです。

OS	Windows 95/98	Windows Me*1	Windows NT4.0	Windows 2000
CPU	Pentium®（133MHz以上）	Pentium®（150MHz以上）	Pentium®（133MHz以上）	Pentium®（160MHz以上）
主記憶メモリ	32MB以上	32MB以上	32MB以上	64MB以上
ディスプレイ	VGA（640×480）以上の解像度			

*1 Windows MeはPC-98シリーズには対応していません。

ポイント

本機をUSB接続で使用する場合は、以下の条件をすべて満たしている必要があります。

- USBに対応していて、コンピューターメーカーによりUSBポートの動作が保証されているコンピュータ
- Windows 98/Me/2000がプレインストールされているコンピュータ（購入時、すでにWindows 98/Me/2000がインストールされているコンピュータ）またはWindows 98がプレインストールされていてWindows Me/2000にアップグレードしたコンピュータ

プリンタソフトウェアのインストール


ポイント

- ネットワーク環境で本機を共有する場合は、以下のページを参照してください。
  本書「プリンタを共有する場合のインストールの概要」27 ページ
  ユーザーズガイド（PDF）「プリンタを共有するには」62 ページ
- Windows NT4.0/2000 が稼働するコンピュータと本機を直接接続している場合、ローカルマシンの管理者権限（Administrators）のあるユーザーでログオンする必要があります。
- 添付のプリンタドライバは CD-ROM で提供しております。3.5 インチのフロッピーディスクからインストールをご希望のお客様は以下のページを参照してください。
  ユーザーズガイド（PDF）「フロッピーディスクについて（Windows）」252 ページ

1 プリンタの電源をオフにします。

2 コンピュータの電源をオンにし、Windows を起動します。


ポイント

Windows の起動時に次のような画面が表示された場合は［キャンセル］ボタンをクリックしてください。



3 EPSON プリンタソフトウェア CD-ROM をコンピュータにセットします。

4 下の画面が表示されたら、プリンタの機種名（LP-1200）をクリックして［次へ］をクリックします。




ポイント

4 の画面が表示されない場合は、［マイコンピュータ］－［CD-ROM］－［setup.exe］をダブルクリックしてください。

5 下の画面が表示されたら［ドライバ・ユーティリティのインストール］をクリックして［次へ］をクリックします。



［オンラインユーザー登録］は、同梱されている「お客様情報カード」を使用せずに簡単にユーザー登録することができます。インターネットに接続できる場合は、ソフトウェアのインストール後にここをダブルクリックして実行してください。

6 ［実行］ボタンをクリックします。

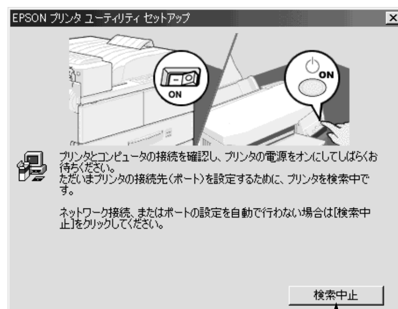


クリックします

Windows 95/NT4.0 をご利用の場合は、8 へ進んでください。

7 次の画面が表示されたら、プリンタの電源をオンにします。

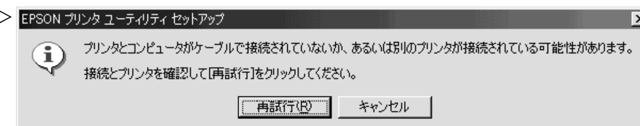
プリンタの接続先の設定を行います。USB 接続をご利用の場合は USB デバイスドライバのインストールを行います。インストールの手順が自動的に進みます。8 の画面が表示されるまでお待ちください。



ネットワーク接続をしている場合は、［検索中止］ボタンをクリックしてください

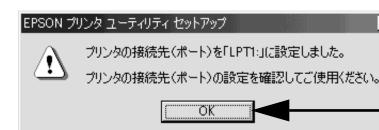

ポイント

- 7 の画面の表示後、約 1 分経過しても、プリンタの接続が確認できない、あるいは印刷先のポートが認識できない場合は、以下のような画面が表示されます。

＜例＞


プリンタの電源がオンになっているか、推奨ケーブルが正しく接続されているかを確認し、［再試行］ボタンをクリックしてください。

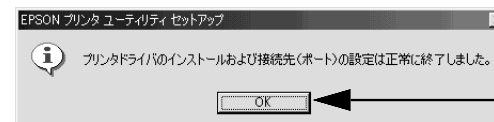
- ［検索中止］ボタンをクリックすると、以下の画面が表示されることがあります。［OK］ボタンをクリックします。



クリックします

8 次のような画面が表示されたら、［OK］ボタンをクリックします。

表示される画面はご利用の環境によって異なります。これでプリンタソフトウェアのインストールは終了です。



クリックします

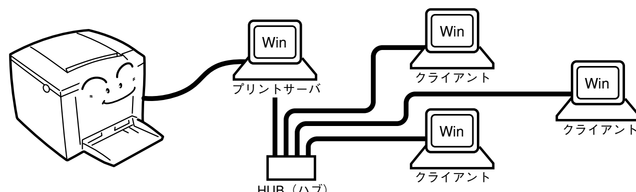
再起動を促すメッセージが表示された場合は、Windows を再起動してください。


ポイント

インストール後にオンラインユーザー登録のご案内が表示されることがあります。［閉じる］ボタンをクリックしてウィンドウを閉じてください。

プリンタを共有する場合のインストールの概要

Windows のネットワーク環境では、コンピュータに直接接続したプリンタをほかのコンピュータから共有することができます。ネットワークで共有するプリンタをネットワークプリンタと呼びます。プリンタを直接接続するコンピュータは、プリンタの共有を許可するプリントサーバの役割をはたします。ほかのコンピュータはプリントサーバに印刷許可を受けるクライアントになります。クライアントは、プリントサーバを経由してプリンタを共有することになります。



ここでは、インストール手順の概要のみを説明します。具体的な設定方法やインストール手順は以下のページを参照してください。

☞ ユーザーズガイド（PDF）「プリンタを共有するには」62 ページ

プリントサーバ側の手順

本機をネットワーク環境で共有するには、以下のページを参照して最初にプリントサーバとするコンピュータにプリンタドライバをインストールします。

☞ 本書「プリンタソフトウェアのインストール」25 ページ

続いて、プリンタを共有させるためのプリントサーバの設定を行います。

- プリントサーバ OS が Windows 95/98/Me の場合は、以下のページを参照してください。
  ☞ ユーザーズガイド（PDF）「Windows 95/98/Me プリントサーバの設定」63 ページ
- プリントサーバOSがWindows NT4.0 またはWindows 2000の場合は、クライアント OS 用のプリンタドライバをプリントサーバにインストールしておく代替 / 追加ドライバ機能をご利用いただけます。これにより、クライアントがネットワークプリンタに接続したときに、プリントサーバからプリンタドライバをコピー（インストール）することができます。以下のページを参照してください。
  ☞ ユーザーズガイド（PDF）「Windows NT4.0/2000 プリントサーバの設定と代替 / 追加ドライバの インストール」66 ページ


ポイント

プリントサーバ OS とクライアント OS の組み合わせによっては、代替 / 追加ドライバ機能をご利用いただけません。詳しくは次の項目を参照してください。
☞ 本書「クライアント側でのインストール方法」27 ページ

クライアント側でのインストール方法

プリントサーバの設定が終了したら、次にクライアント側でプリンタドライバをインストールします。プリントサーバ OS とクライアント OS の組み合わせによって、代替 / 追加ドライバ機能が利用できるかどうか異なります。以下の表と説明を参照して、クライアント側にプリンタドライバをインストールしてください。

プリントサーバOS	クライアント OS	アクセス権（ユーザーの属するグループ）	プリンタドライバのインストール方法
Windows NT4.0[*1]	Windows 95/98/Me	－	代替 / 追加ドライバ機能を使用してインストール ☞【方法 1】参照
	Windows NT4.0[*2]	Administrators	
		Power Users	
		Users	
Windows 2000	Windows 95/98/Me	－	
	Windows NT4.0[*2]	Administrators	
		Power Users	
		Users	
	Windows 2000[*2]	Administrators	
		Power Users（標準ユーザー）	
		Users（制限ユーザー）	ネットワークプリンタとしてインストール ☞【方法 2】参照

*1 Windows NT4.0 での代替ドライバ機能は、Service Pack 4 以降で使用可能。

*2 クライアント OS が Windows NT4.0/2000 の Workstation/Professional 版のときのみ、代替 / 追加ドライバ機能が使用可能。

【方法 1】	プリントサーバからプリンタドライバをクライアントにコピーしてインストールします。プリントサーバ OS が Windows NT4.0/2000 の一般的なネットワーク環境では、この代替 / 追加ドライバ機能でクライアントにプリンタドライバをインストールできます。以下のページを参照してください。 ☞ ユーザーズガイド（PDF）「Windows 95/98/Me クライアントでの設定」71 ページ ☞ ユーザーズガイド（PDF）「Windows NT4.0 クライアントでの設定」74 ページ ☞ ユーザーズガイド（PDF）「Windows 2000 クライアントでの設定」76 ページ
【方法 2】	Administrators 権限を有するユーザーが ,本機に添付のEPSONプリンタソフトウェアCD-ROMを使ってネットワークプリンタとしてプリンタドライバをクライアントにインストールします。この方法でクライアントにインストールされたネットワークプリンタは、どんな権限を持つユーザーでも利用できます。以下のページを参照してください。 ☞ ユーザーズガイド（PDF）「Windows 2000 クライアントでの設定」76 ページ ☞ ユーザーズガイド（PDF）「クライアントで EPSON プリンタソフトウェア CD-ROM が必要な場合 （インストールの続き）」80 ページ

代替 / 追加ドライバ機能を使用できない場合は、本機に添付の EPSON プリンタソフトウェア CD-ROM を使ってローカルプリンタとしてインストールし、プリンタの接続先をネットワークプリンタに変更します。クライアント側の具体的なインストール手順は、以下のページを参照してください。

本書「プリンタソフトウェアのインストール」25 ページ
ユーザーズガイド（PDF）「プリンタ接続先の変更」83 ページ


ポイント

- クライアントOSがWindows NT4.0/2000の場合は、Administrators権限を有するユーザーとしてログオンする必要があります。
- 共有プリンタのプリントサーバ側で必ず共有プリンタをモニタできるように EPSON プリンタウィンドウ !3 を設定してください。

ユーザーズガイド（PDF）「［モニタの設定］ダイアログ」56 ページ

日常の操作

ここでは、日常操作における基本的な説明をします。

印刷の流れと印刷手順

印刷を行うための大きな流れを説明します。

1. **印刷データを作成します。**
   アプリケーションソフトなどで印刷するデータを作成します。

2. **プリンタの電源をオンにして用紙をセットします。**
   本書「電源のオン」17 ページ
   本書「使用可能な用紙と給紙 / 排紙」20 ページ

3. **プリンタドライバで印刷条件を設定します。**
   プリンタドライバの詳細な説明は、ユーザーズガイド（PDF）に掲載されています。ユーザーズガイド（PDF）を参照してください。

4. **印刷を実行します。**
   本書「プリンタや印刷の状態を見る」30 ページ
   本書「印刷の中止方法」31 ページ

印刷手順はお使いのアプリケーションソフトによって異なります。詳細は各アプリケーションソフトの取扱説明書を参照してください。ここでは、Windows に添付の「ワードパッド」を例に説明します。

1 ［ワードパッド］を起動し、印刷データを作成します。

Windows の［スタート］ボタンをクリックし、［プログラム］にカーソルを合わせ、さらに［アクセサリ］にカーソルを合わせ、［ワードパッド］をクリックするとワードパッドが起動します。

2 ［ファイル］メニューをクリックし、［印刷］をクリックします。



3 LP-1200 が選択されていることを確認し、［プロパティ］ボタンをクリックします。

プリンタドライバを設定する必要がなければ［OK］ボタンをクリックして印刷を実行します。



4 各項目を設定して［OK］ボタンをクリックします。

通常は、［基本設定］ダイアログの各項目を設定するだけで正常に印刷できます。

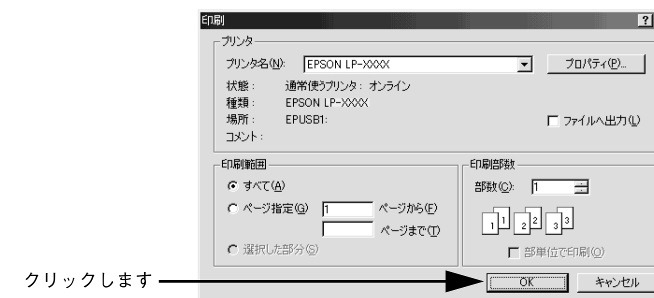
ユーザーズガイド（PDF）「［基本設定］ダイアログ」27 ページ



ポイント

［用紙サイズ］はアプリケーションソフトで設定した用紙サイズに合わせてください。

5 ［OK］ボタンをクリックします。



印刷データがプリンタに送られて印刷が始まります。

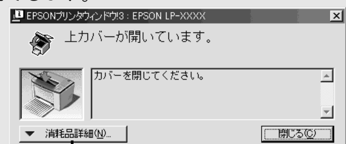
プリンタや印刷の状態を見る

EPSON プリンタウィンドウ !3 は、プリンタの状態をコンピュータ上でモニタできるユーティリティです。

プリンタの状態を表示します

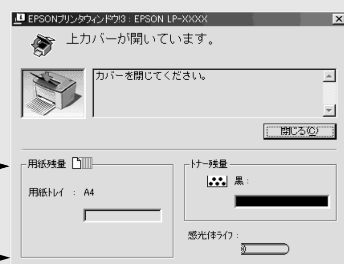
ポップアップウィンドウ

印刷を実行すると、プリンタのモニタを開始し、エラー発生時にはプリンタの状態を表示します。紙詰まりなどの問題が起こった場合に、[対処方法] ボタンをクリックすると、対処方法が表示されます。[消耗品詳細] ボタンをクリックすると、用紙やトナーの残量が確認できます。



[プリンタ詳細] ウィンドウ

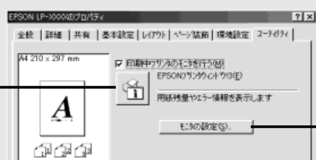
プリンタの状態やトナー、用紙などの消耗品の残量をコンピュータのモニタ上で確認することができます。



EPSON プリンタウィンドウ !3 の画面を開きます

[ユーティリティ] ダイアログ

プリンタのプロパティから EPSON プリンタウィンドウ !3 を呼び出すことができます。



プリンタのプロパティからモニタの設定画面を開くことができます。

タスクバー

タスクバーの呼び出しアイコンから EPSON プリンタウィンドウ !3 を呼び出すことができます。



タスクバーの呼び出しアイコンからモニタの設定画面を開くことができます。

動作環境を設定します

[モニタの設定] ダイアログ

どのような状態をエラーとして表示するかなど、EPSON プリンタウィンドウ !3 の動作環境を設定することができます。



EPSON プリンタウィンドウ !3 の詳細は、以下のページを参照してください。

ユーザーズガイド（PDF）「EPSON プリンタウィンドウ !3 とは」55 ページ

プリンタの状態を確かめるには

EPSON プリンタウィンドウ !3 でプリンタの状態を確かめるために、3 通りの方法で［プリンタ詳細］ウィンドウを開くことができます。この［プリンタ詳細］ウィンドウは、消耗品などの詳細な情報も表示します。

ユーザーズガイド（PDF）「［プリンタ詳細］ウィンドウ」59 ページ

［方法 1］

プリンタのプロパティを開き、［ユーティリティ］の［EPSON プリンタウィンドウ !3］アイコンをクリックします。



［方法 2］

［方法 1］の画面にある［モニタの設定］ボタンから呼び出しアイコンを設定した場合、Windows のタスクバーにある EPSON プリンタウィンドウ!3 の呼び出しアイコンをダブルクリックするか、マウスの右ボタンでアイコンをクリックしてからプリンタ名をクリックします。

ユーザーズガイド（PDF）「［モニタの設定］ダイアログ」56 ページ



［方法 3］

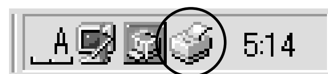
アプリケーションソフトから印刷を実行します。エラーが発生して、プリンタの状態を示すポップアップウィンドウがコンピュータのモニタに現れたときに、［消耗品詳細］ボタンをクリックすると［プリンタ詳細］ウィンドウに切り替わります。エラーが発生して［対処方法］ボタンが表示された場合は、ボタンをクリックすると対処方法を説明するダイアログが表示されます。



印刷の中止方法

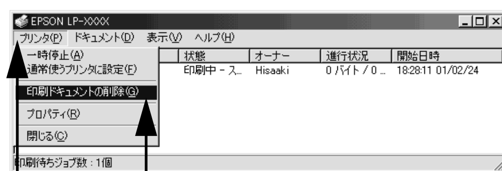
コンピュータ上の印刷処理を中止するときは、以下の方法で印刷データを削除します。

1. **画面右下のタスクバー上のプリンタアイコンをダブルクリックします。**



ダブルクリックします

2. **［プリンタ］メニューの［印刷ドキュメントの削除］または［印刷ジョブのクリア］をクリックします。**



①クリックして　②クリックします

印刷中の最後のページが排紙されると、プリンタの印刷可ランプが点灯します。

Macintoshでのセットアップと印刷手順

ここでは、プリンタソフトウェアのインストール方法と、日常操作の基本について説明しています。

セットアップ

システム条件の確認

ご使用の Macintosh のシステムを確認してください。Apple 社により USB ポートの動作が保証されているコンピュータと OS が必要です。条件に合わない場合、付属のプリンタドライバが使用できないことがあります（2001 年 8 月現在）。

コンピュータ	Power PC 搭載機種
システム	Mac OS 8.1 ～ 9.x Open Transport Ver. 1.1.1 以上 ただし、QuickDraw GX には対応していません（下記ポイントを参照ください）。
印刷時の空きメモリ（RAM）容量	8MB 以上



QuickDraw GXで本製品を使用することはできません。以下の手順でQuickDraw GX を使用停止にしてください。
①caps lock キーを解除しておきます。
②スペースバーを押したまま Macintosh を起動します（機能拡張マネージャが開きます）。
③QuickDraw GX 拡張機能をクリックして［使用停止］にします（チェック印のない状態になります）。
④機能拡張マネージャを閉じます。

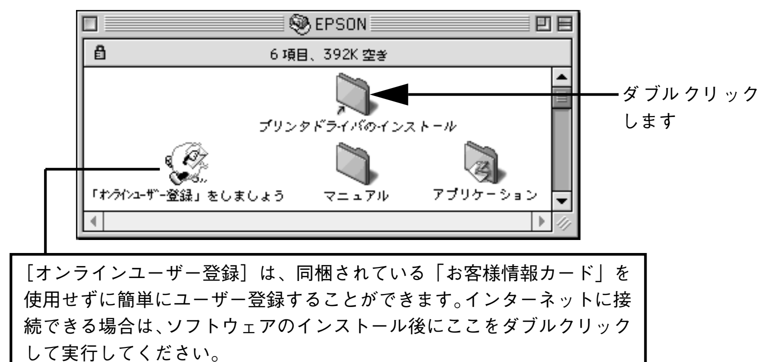


本機を接続した Macintosh がネットワーク環境に接続されていれば、ネットワーク上のほかの Macintosh から本機を共有することができます。設定については以下のページを参照してください。
ユーザーズガイド（PDF）「［プリンタセットアップ］ダイアログ」131 ページ
ユーザーズガイド（PDF）「Macintosh でプリンタを共有するには」136 ページ

プリンタソフトウェアのインストール

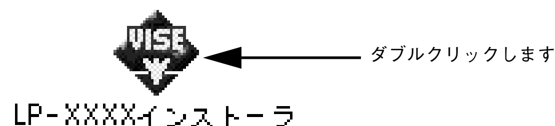
1. Macintoshを起動した後、EPSONプリンタソフトウェアCD-ROMをセットします。

2. ［プリンタドライバのインストール］フォルダをダブルクリックして開きます。



［オンラインユーザー登録］は、同梱されている「お客様情報カード」を使用せずに簡単にユーザー登録することができます。インターネットに接続できる場合は、ソフトウェアのインストール後にここをダブルクリックして実行してください。

3. LP-1200 のインストーラアイコンをダブルクリックします。




ポイント

フォルダ内の［はじめにお読みください］アイコンをダブルクリックして、内容をお読みください。プリンタドライバに関する注意事項、制限事項が記載されています。

4. ［続ける ...］ボタンをクリックします。



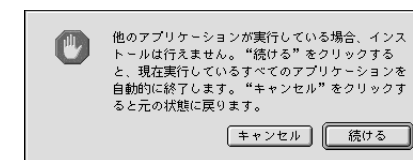
5. ［簡易インストール］が選択されていることを確認してから［インストール］ボタンをクリックします。

プリンタドライバをインストールします。

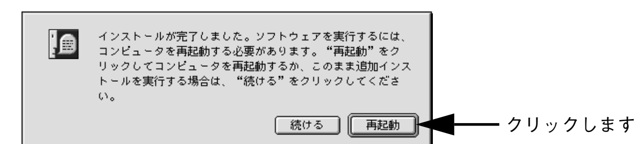



ポイント

以下の画面が表示された場合、起動しているアプリケーションソフトが強制的に終了されても問題がないかを確認して［続ける］ボタンをクリックします。アプリケーションソフトを強制的に終了すると作成中のデータが消えてしまう場合などは、［キャンセル］ボタンをクリックしてインストールを中断し、アプリケーションソフトを終了してから、プリンタドライバをインストールしてください。



6. ［再起動］ボタンをクリックします。



Macintosh が再起動し、インストールしたプリンタドライバが使用できるようになります。


ポイント

アップルメニューに［EPSON プリンタウィンドウ !3］のエイリアスが作成されます。

ユーザーズガイド（PDF）「EPSON プリンタウィンドウ !3 とは」143 ページ

プリンタドライバの選択

プリンタドライバをインストールした後は、次の手順でプリンタドライバを選択します。プリンタドライバを選択しないとアプリケーションソフトから印刷できません。



ポイント

本機を接続した Macintosh がネットワーク環境に接続されていれば、ネットワーク上のほかの Macintosh から本機を共有することができます。設定については以下のページを参照してください。

ユーザーズガイド(PDF)「[プリンタセットアップ]ダイアログ」131 ページ

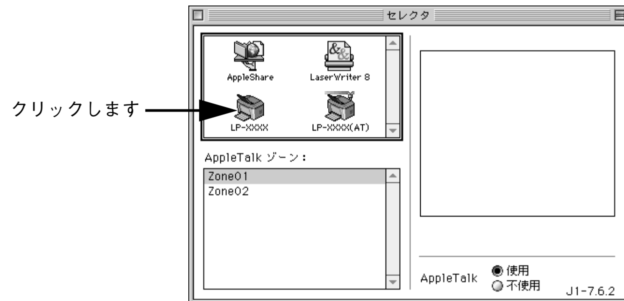
ユーザーズガイド(PDF)「Macintosh でプリンタを共有するには」136 ページ

1. プリンタの電源をオン(I)にします。

2. Macintosh を起動した後、アップルメニューからセレクタをクリックして開きます。



3. プリンタドライバ［LP-1200］を選択します。



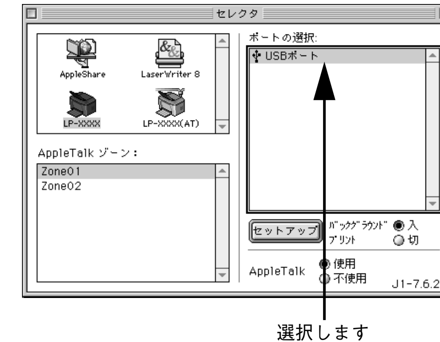


ポイント

- プリンタドライバ［LP-1200（AT）］は、ネットワーク上の共有プリンタを使用する際に選択します。
  ユーザーズガイド（PDF）「共有プリンタを使用するには」139 ページ
- QuickDraw GX は使用できません。プリンタドライバのアイコンが表示されない場合は、QuickDraw GX を使用停止にしてください。
  本書「システム条件の確認」32 ページ

4. USBポートを選択します。

同機種のプリンタが複数接続されている場合は［USB ポート（1)］、［USB ポート（2)］などと表示します。使用するポート番号を選択します。





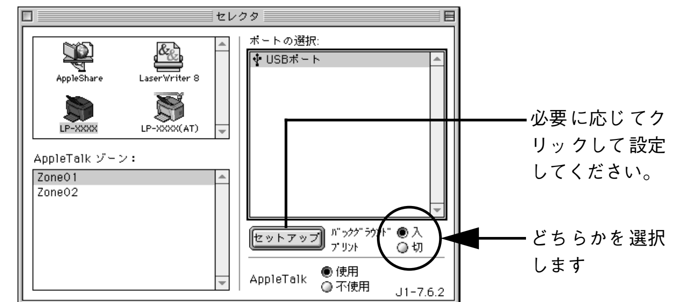
ポイント

USB 接続で［ポートの選択］に何も表示されない場合は、コンピュータとプリンタの接続状態が正しいか、プリンタの電源がオンになっているかを確認してください。

5. ［バックグラウンドプリント］を設定します。

必要に応じて［セットアップ］ボタンをクリックしてプリンタの基本設定を行います。通常はそのままの設定でご利用いただけます。

ユーザーズガイド（PDF）「［プリンタセットアップ］ダイアログ」131 ページ





ポイント

［バックグラウンドプリント］を［入］にすると、印刷しながら Macintosh でほかの作業ができます。ただし、ご使用の Macintosh によってはマウスカーソルが滑らかに動かなくなったり、印刷時間が長くなる場合があります。印刷速度を優先する場合は、［切］を選択してください。

6. ダイアログ左上のクローズボックスをクリックして設定を終了します。

日常の操作

ここでは、日常操作における基本的な説明をします。

印刷の流れと印刷手順

印刷を行うための大きな流れを説明します。

1. **プリンタの電源をオンにして用紙をセットします。**
   ☞ 本書「電源のオン」17 ページ
   ☞ 本書「使用可能な用紙と給紙 / 排紙」20 ページ

2. **セレクタでプリンタの機種名を選択します。**
   ☞ 本書「プリンタドライバの選択」34 ページ

3. **用紙を設定して印刷データを作成します。**
   アプリケーションソフトを起動してから用紙サイズを設定します。その後、印刷データを作成します。
   ☞ 本書「用紙設定の手順」35 ページ

4. **プリンタドライバで印刷条件を設定します。**
   ☞ 本書「印刷の手順」36 ページ

5. **印刷を実行します。**
   ☞ 本書「印刷の手順」36 ページ
   ☞ 本書「プリンタや印刷の状態を見る」36 ページ
   ☞ 本書「印刷の中止方法」37 ページ

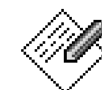
用紙設定の手順

実際に印刷データを作成する前に、プリンタドライバ上で用紙サイズなどを設定します。アプリケーションソフトによっては、独自の用紙設定ダイアログを表示することがあります。その場合は、アプリケーションソフトの取扱説明書を参照してください。ここでは、SimpleText を例に説明します。


ポイント

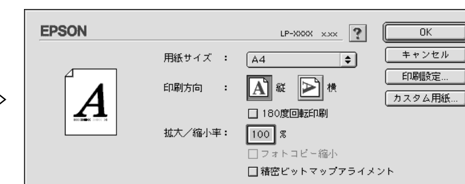
用紙設定をする前に、お使いのプリンタ用のプリンタドライバを セレクタで選択してください。
☞本書「プリンタドライバの選択」34 ページ

1. **［SimpleText］アイコンをダブルクリックして起動します。**



2. **［ファイル］メニューから［用紙設定］（または［プリンタの設定］など）を選択します。**



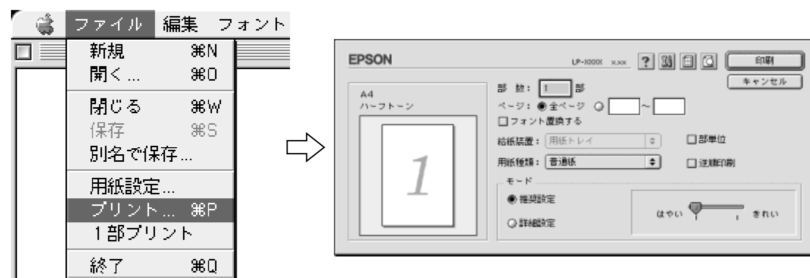
3. **必要な項目を設定します。**
   設定項目やボタンの詳細については、ユーザーズガイド（PDF）を参照してください。

4. **［OK］ボタンをクリックして終了します。**
   この後、印刷データを作成します。

印刷の手順

印刷する際に、プリンタドライバ上で印刷部数などを設定します。アプリケーションソフトによっては、独自の印刷ダイアログを表示する場合があります。その場合は、アプリケーションソフトの取扱説明書を参照してください。

1. ［ファイル］メニューから［プリント］（または［印刷］）を選択します。



2. 印刷に必要な項目を設定します。

   設定項目やボタンの詳細については、ユーザーズガイド（PDF）を参照してください。

3. ［印刷］ボタンをクリックして、印刷を実行します。

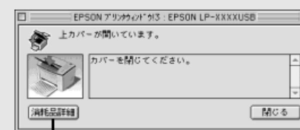
プリンタや印刷の状態を見る

EPSON プリンタウィンドウ !3 は、プリンタの状態をコンピュータ上でモニタできるユーティリティです。

プリンタの状態を表示します

ポップアップウィンドウ

印刷を実行すると、プリンタのモニタを開始し、エラー発生時にはプリンタの状態を表示します。紙詰まりなどの問題が起こった場合に、［対処方法］ボタンをクリックすると、対処方法が表示されます。［消耗品詳細］ボタンをクリックすると、用紙やトナーの残量が確認できます。



［プリンタ詳細］ウィンドウ

プリンタの状態やトナー、用紙などの消耗品の残量をコンピュータのモニタ上で知ることができます。



EPSON プリンタウィンドウ !3 の画面を開きます

［アップル］メニューから起動

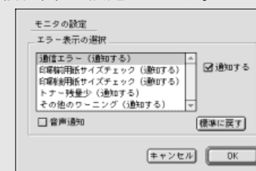
［アップル］メニューから［EPSON プリンタウィンドウ !3］を選択して、［プリンタ詳細］ウィンドウを開くことができます。



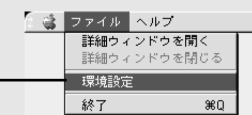
動作環境を設定します

［モニタの設定］ダイアログ

どのような場合にエラー表示するか、音声通知するかなど EPSON プリンタウィンドウ !3 の動作環境を設定できます。



EPSON プリンタウィンドウ !3 を起動して、［ファイル］メニューから［環境設定］をクリックすると、［モニタの設定］ダイアログが表示されます。



EPSON プリンタウィンドウ !3 の詳細は、以下のページを参照してください。

☞ ユーザーズガイド（PDF）「EPSON プリンタウィンドウ !3 とは」143 ページ

プリンタの状態を確かめるには

EPSON プリンタウィンドウ !3 でプリンタの状態を確かめるために、2 通りの方法で［プリンタ詳細］ウィンドウを開くことができます。この［プリンタ詳細］ウィンドウは、消耗品などの詳細な情報も表示します。

ユーザーズガイド（PDF）「［プリンタ詳細］ウィンドウ」146 ページ



EPSON プリンタウィンドウ !3 を起動する前に、監視したいプリンタが［セレクタ］で選択されているか確認してください。

［方法 1］

［アップル］メニューから［EPSON プリンタウィンドウ !3］をクリックします。EPSON プリンタウィンドウ !3 が起動し、［プリンタ詳細］ウィンドウが表示されます。



［方法 2］

アプリケーションソフトから印刷を実行します。エラーが発生してプリンタの状態を示すポップアップウィンドウがコンピュータのモニタに現れたときに、［消耗品詳細］ボタンをクリックすると［プリンタ詳細］ウィンドウに切り替わります。［対処方法］ボタンが表示された場合は、ボタンをクリックすると対処方法を説明するダイアログが表示されます。



印刷の中止方法

コンピュータ上の印刷処理を中止するときは、以下の方法で印刷データを削除します。

1. **コマンド（⌘）キーを押したままピリオド（.）キーを押して、印刷を中止します。**
   アプリケーションソフトによっては、印刷中に［印刷］ダイアログを表示するものがあります。ダイアログの印刷を中止するボタン（［キャンセル］など）をクリックして印刷を強制的に終了します。

2. **バックグラウンドプリントを行っている場合は、EPSON プリントモニタ !3 を開いて、印刷状況を確かめます。**
   ユーザーズガイド（PDF）「印刷状況を表示する」149 ページ

3. **EPSON プリントモニタ !3 で印刷を中止したり、待機中の印刷ファイルを削除します。**

印刷中の最後のページが排紙されると、プリンタの印刷可ランプが点灯します。

困ったときは

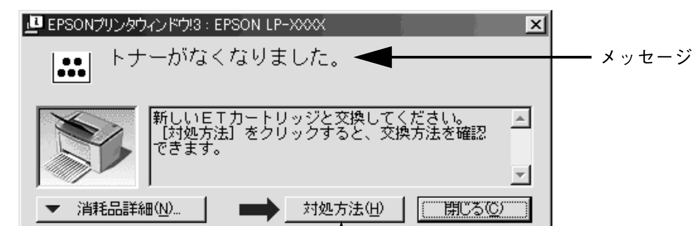
ここでは、困ったときの対処方法について説明しています。

コンピュータ画面上のメッセージを確認しましょう

印刷中に何らかのエラーが発生すると、コンピュータの画面上にポップアップウィンドウが開いてワーニングメッセージやエラーメッセージが表示されます。

コンピュータ画面上にワーニングメッセージやエラーメッセージが表示されていませんか。メッセージが表示されている場合は、その内容を一読して必要な手段を講じてください。

＜例＞ WindowsのEPSONプリンタウィンドウ!3の場合



［対処方法］ボタンがある場合には、そのボタンをクリックすると対処方法が表示されます。対処方法に従って問題を解決することができます。

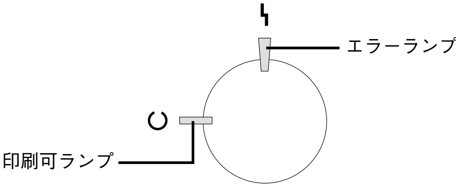

ポイント

プリンタにエラーや問題が発生すると、プリンタのランプが点灯または点滅してお知らせします。以下のページに詳しく対処方法を説明していますので参照してください。
本書「ランプの状態を確認しましょう」39ページ

ランプの状態を確認しましょう

プリンタの上カバー右側にある各ランプの状態を確認してください。

各ランプの状態によってエラーの状況がある程度把握できます。



印刷可ランプ（緑）	エラーランプ（赤）	プリンタの状態
消灯	消灯	電源オフ
点灯	消灯	印刷可能
点滅	消灯	ウォーミングアップまたはデータ受信中
消灯	点滅	復帰可能なエラー（用紙なしなど、エラー状態を解除して正常な状態に復帰させることができます。）
点滅	点灯	プロトコルエラー（電源をオフにして、再度オンにしてください。）
消灯	点灯	サービスコールエラー（電源をオフにして、しばらくたってから再度オンにしてください。正常な状態に復帰できない場合は、保守契約店（保守契約をされている場合）または販売店、またはエプソンの修理窓口まで連絡ください。エプソンの修理窓口についての詳細は「保守サービス」の項を参照してください。）
点滅（緑と赤が交互に点滅）	点滅	

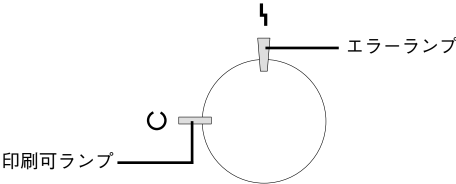
注意

印刷中にプリンタの電源をオフにしたりインターフェイスケーブルが外れたりした場合は、通信エラーとなります。プリンタの電源をオンにしたりケーブルを接続してもその後の動作の保証はできません。このような場合は、スプーラにある印刷データを削除する、またはコンピュータあるいはプリンタを再起動して印刷をやり直してください。

用紙が詰まったときは

用紙が詰まる主な原因と、詰まった用紙を取り除く方法を説明します。

紙詰まりが発生したときは、操作パネルの印刷可ランプが消灯し、エラーランプが点滅してお知らせします。本書の手順に従って用紙を取り除いてください。

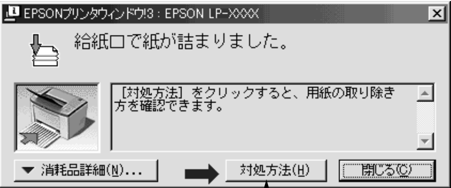


また、EPSON プリンタウィンドウ !3 が紙詰まりをお知らせします。［対処方法］ボタンをクリックすると、詰まった用紙を取り除く手順を説明します。説明に従ってください。

Windows：ユーザーズガイド（PDF）「EPSON プリンタウィンドウ !3 とは」55 ページ

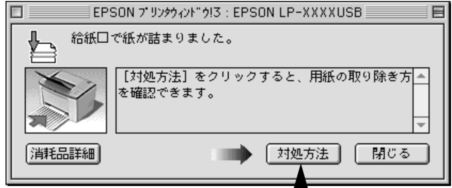
Macintosh：ユーザーズガイド（PDF）「EPSON プリンタウィンドウ !3 とは」143 ページ

Windows：給紙口で詰まった場合



クリックします

Macintosh：給紙口で詰まった場合



クリックします

注意

詰まった用紙を取り除く際にプリンタの電源をオフにすると、対処後にプリンタの電源を入れても印刷を継続することができません。この場合は、スプーラにある印刷データを削除するか、コンピュータを再起動して印刷をやり直してください。

紙詰まりの原因

紙詰まりの主な原因は次のようなものです。紙詰まりが繰り返し発生するときは、以下の点を確認してください。

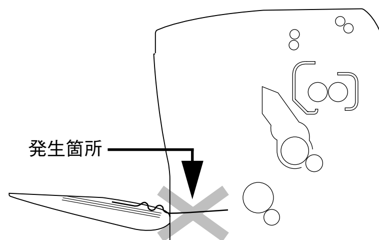
- プリンタが水平に設置されていない
- 用紙をセットする前によくさばいていない
- 用紙が正しくセットされていない
- 本機で使用できない用紙を使用している
  ☞ 本書「印刷できる用紙の種類」20 ページ
- 吸湿して波打ちしている用紙を使用している
- 給紙ローラが汚れている
  ☞ ユーザーズガイド（PDF）「給紙ローラのクリーニング」201 ページ



用紙を取り除く際に、用紙を破かないよう注意してください。用紙が破れた場合は、破れた用紙が残らないようすべて取り除いてください。

給紙部で用紙が詰まった場合は

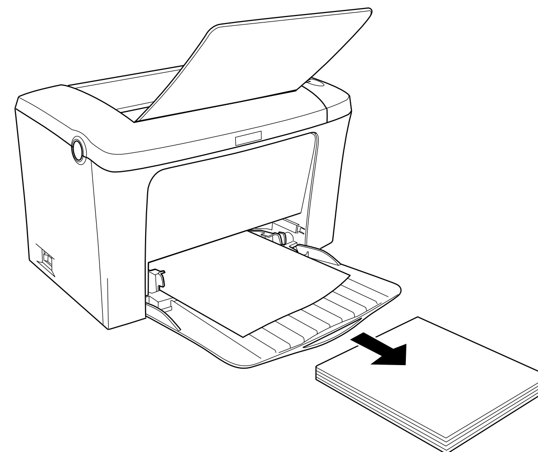
下図の箇所で発生します。



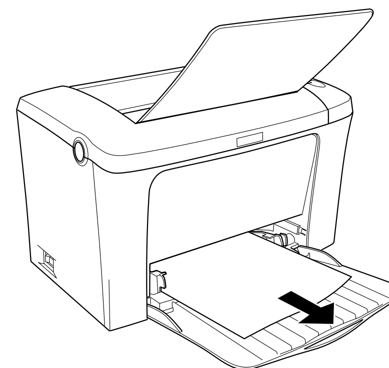


用紙を取り除いてもエラーは解除されませんので、上カバーを必ず一度開閉してください。

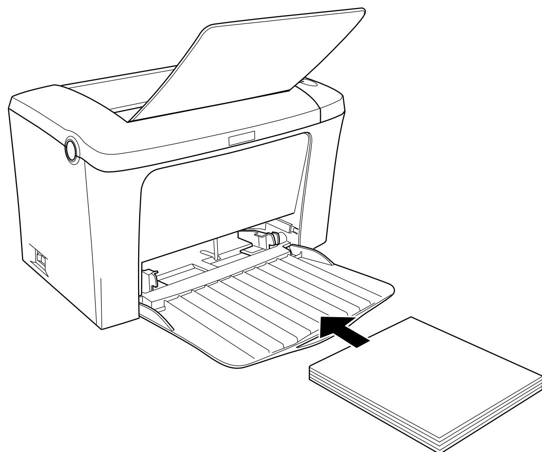
1. 用紙トレイにセットされている用紙を取り除きます。



2. 詰まっている用紙をゆっくり引き抜きます。

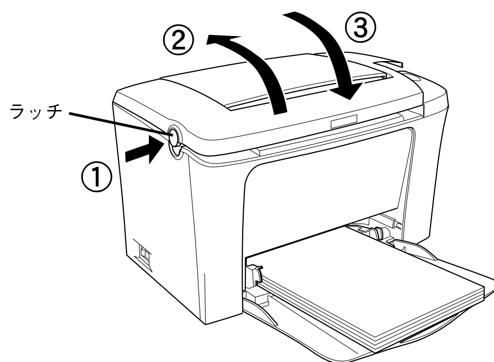


3 用紙トレイに用紙をセットします。



4 ラッチを押して上カバーをゆっくり開けて、閉じます。

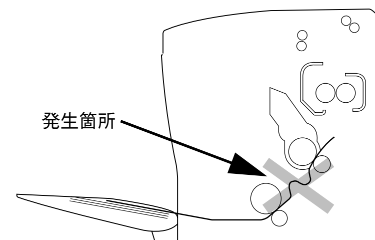
必ず上カバーを開閉してください。



プリンタ内部で用紙が詰まった場合は

感光体ユニットでの紙詰まり

下図の箇所で発生します。

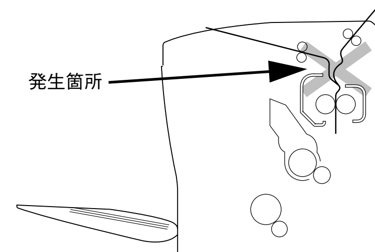



ポイント

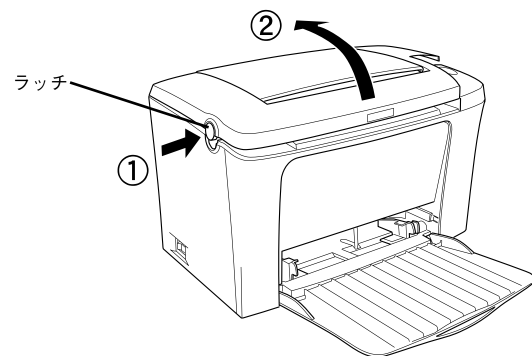
用紙は必ず上カバーをゆっくり開け、ET カートリッジと感光体ユニットを取り外してから引き抜いてください。

定着器部分での紙詰まり

下図の箇所で発生します。

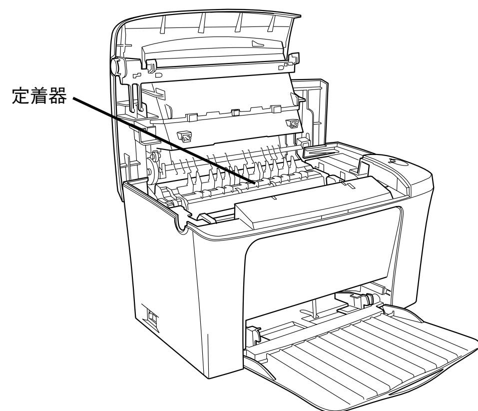


1 ラッチを押して上カバーをゆっくり開けます。

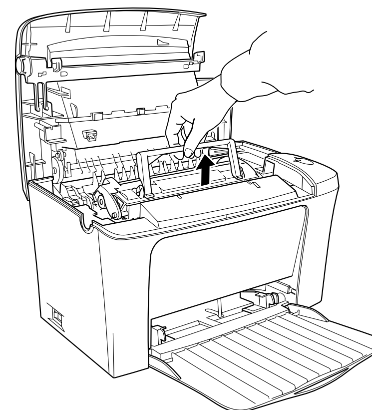


⚠注意 カバーを開けたとき、次の部分に手を触れないようご注意ください。

- 定着器部分（内部は約 200 度と高温のため火傷の原因になります）

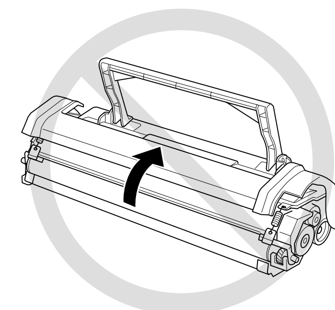


2 取っ手を持ち、ET カートリッジを引き上げます。



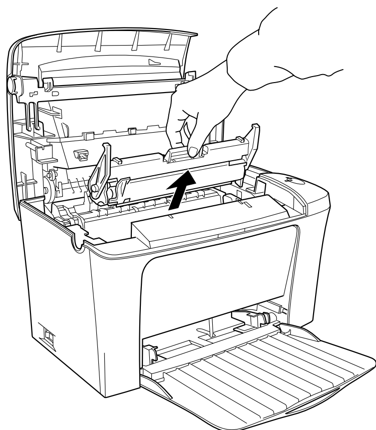


- ET カートリッジのシャッタは開けないでください。印刷品質が低下します。



- 取り出した ET カートリッジは、トナーがこぼれないよう、水平な場所へ置いてください。プリンタ内部にトナーがこぼれた場合は、きれいに拭き取ってください。

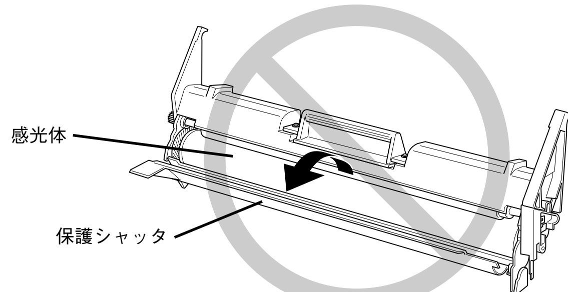
3 取っ手を持ち、感光体ユニットを引き上げます。



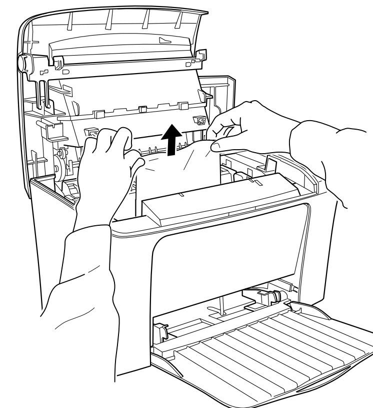


注 意

感光体保護シャッタを絶対に開けないでください。また、内部の感光体（緑色の部分）には絶対に手を触れないでください。印刷品質が低下します。



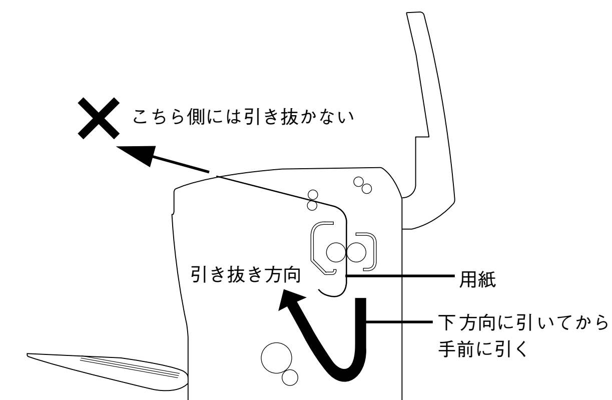
4 用紙をゆっくりと引き抜きます。





注 意

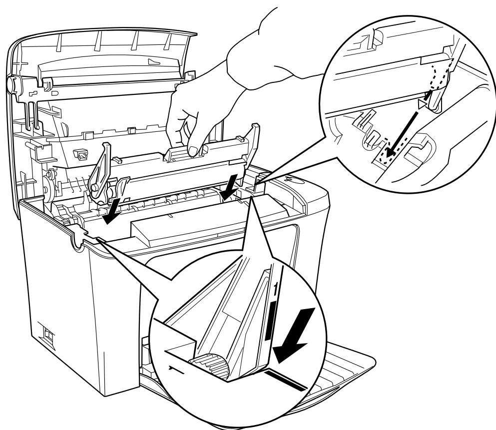
- 定着器部分で紙が詰まった場合は、下図のように下からゆっくり引き抜いてください。上から引き抜くと印刷品質が劣化します。



- 用紙はゆっくりと引き抜いてください。紙片がプリンタ内に残り故障の原因となります。
- 用紙の定着器部分に触れていた箇所は、熱くなっているため手を触れないようご注意ください。
- 詰まった紙を取り除く際に、用紙の一部がちぎれて手の届かないところに残ってしまった場合などは、無理に取り除こうとせずに、エプソンの修理窓口、または保守契約をされている場合は契約店にご連絡ください。エプソンの修理窓口の連絡先は本書巻末に記載されています。

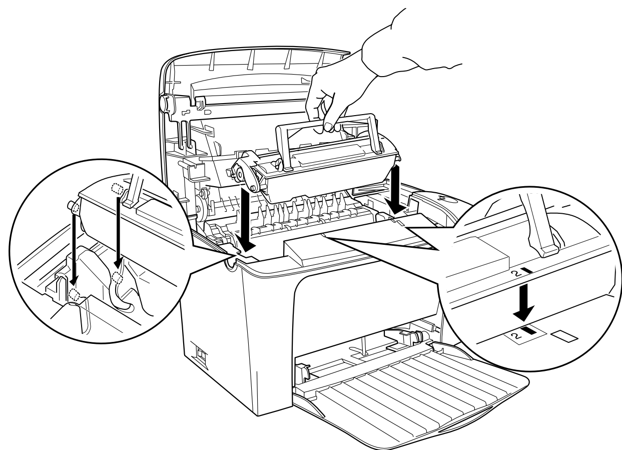
5 感光体ユニットをプリンタに取り付けます。

①感光体ユニットとプリンタ内部に表示している番号（1）を合わせます。
②両側のガイドを合わせながら底に突き当たるまで確実に差し込みます。

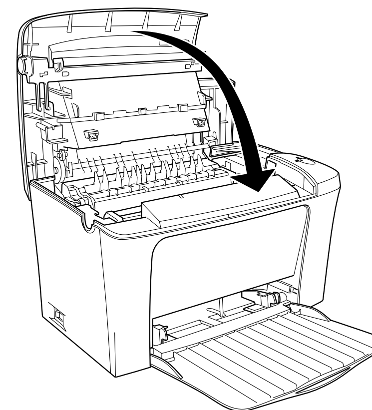


6 ET カートリッジをプリンタに取り付けます。

①ET カートリッジとプリン内部に表示している番号（2）を合わせます。
②両側のガイドを合わせながら奥に突き当たるまで確実に差し込みます。



7 上カバーを、カチッと音がするまでしっかり閉じます。



プリンタソフトウェアの削除方法

プリンタドライバを再インストールする場合やバージョンアップする場合は、すでにインストールされているプリンタソフトウェアを削除（アンインストール）する必要があります。

Windows の場合

Windows の標準的な方法でプリンタソフトウェア（プリンタドライバ /EPSON プリンタウィンドウ !3/USB デバイスドライバ）を削除する手順を説明します。

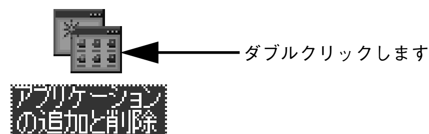

ポイント

- USB デバイスドライバは､USB 接続している場合にインストールされるデバイスドライバです。
- EPSON プリンタソフトウェア CD-ROM をコンピュータにセットして表示される画面からも削除することができます。

1 **起動しているアプリケーションソフトをすべて終了します。**

2 **Windows の［スタート］ボタンをクリックし､［設定］にカーソルを合わせて､［コントロールパネル］をクリックします。**

3 **［アプリケーションの追加と削除］アイコンをダブルクリックします。**



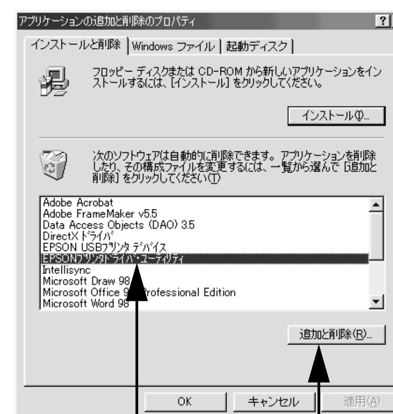
4 **削除するドライバを選択して［追加と削除］ボタンをクリックします。**

Windows2000 の場合は［プログラムの変更と削除］をクリックしてから、削除対象となる項目をクリックして［変更 / 削除］ボタンをクリックします。

- **プリンタドライバと EPSON プリンタウィンドウ !3 を削除する場合：**

  ［EPSON プリンタドライバ・ユーティリティ］をクリックして、以下のページへ進みます。

  本書「プリンタドライバと EPSON プリンタウィンドウ !3 の削除」46 ページ

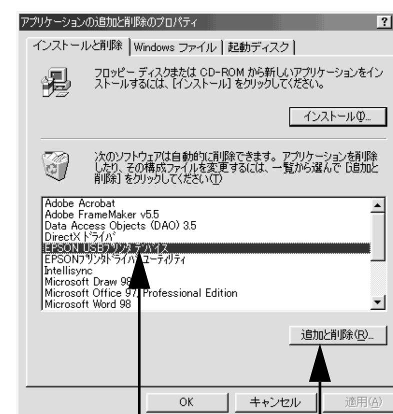


①選択して　②クリックします

- **USB デバイスドライバを削除する場合：**

  ［EPSON USB プリンタデバイス］をクリックして、以下のページへ進みます。

  本書「USB デバイスドライバの削除」47 ページ



①選択して　②クリックします



- ［EPSON USB プリンタデバイス］は、Windows98/Me で USB 接続をご利用の場合にのみ表示されます。
- インストールが不完全なまま終了していると［USB プリンタデバイス］の項目が表示されないことがあります。その場合は、プリンタソフトウェア CD-ROM 内の［Epusbun.exe］ファイルを実行してください。

①コンピュータに「プリンタソフトウェア CD-ROM」をセットします。
②［エクスプローラ］などで CD-ROM に収録されたファイルを表示させます。
③［Win9x］フォルダをダブルクリックして開きます。
④［Epusbun.exe］アイコンをダブルクリックします。

プリンタドライバと EPSON プリンタウィンドウ !3 の削除

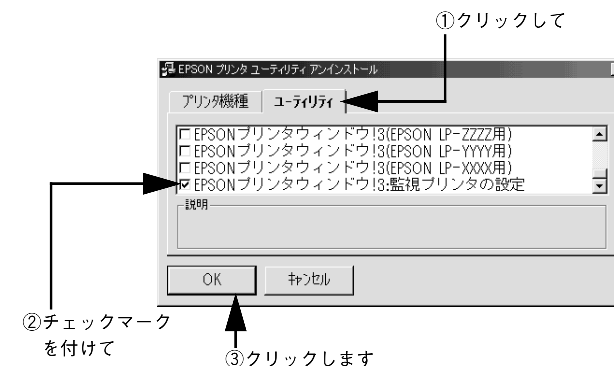
以下の手順から続けて、下記の作業を行ってください。
45 ページ手順 4 から続けてください。

5 ［プリンタ機種］タブをクリックし、お使いのプリンタ（LP-1200）のアイコンを選択します。

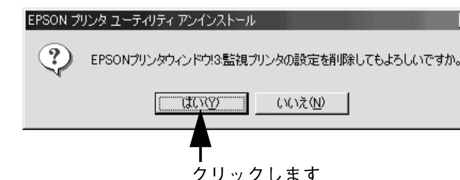




- EPSON プリンタウィンドウ !3 で監視するプリンタを設定できるユーティリティだけを削除することもできます。監視プリンタの設定ユーティリティを削除すると、本機以外の EPSON プリンタウィンドウ !3 に対しても監視プリンタの設定が変更できなくなります。削除の手順は以下の通りです。



- 監視プリンタの設定ユーティリティを削除すると、次の確認メッセージが表示されます。［はい］ボタンをクリックすると、監視プリンタの設定ユーティリティの削除が始まります。



6 削除を確認するメッセージが表示されたら、［はい］ボタンをクリックします。

プリンタドライバと EPSON プリンタウィンドウ !3 の削除が始まります。





- 関連ファイル削除のメッセージが表示されたら［はい］ボタンをクリックします。プリンタドライバに関連するファイルが削除されます。
- 削除したプリンタを［通常使うプリンタ］として設定していた場合は、ほかのプリンタドライバを［通常使うプリンタ］に設定します。メッセージが表示されたら、［OK］ボタンをクリックします。

7 **終了のメッセージが表示されたら、［OK］ボタンをクリックします。**



これでプリンタドライバと EPSON プリンタウィンドウ !3 の削除（アンインストール）は終了です。


ポイント

プリンタドライバを再インストールする場合は、コンピュータを再起動させてください。

USB デバイスドライバの削除

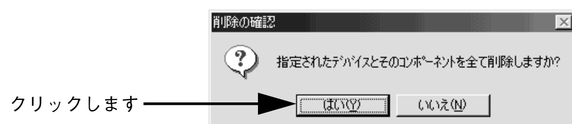
Windows98/Me で USB 接続をご利用の場合のみ必要なデバイスドライバです。


ポイント

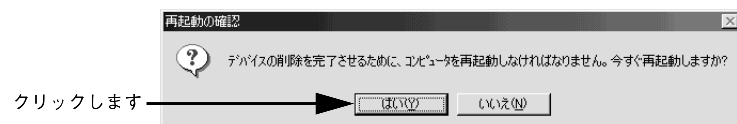
- USB デバイスドライバを削除する前に、プリンタドライバを削除してください。
- USB デバイスドライバを削除すると、USB 接続しているほかのエプソン製プリンタも利用できなくなります。

以下の手順から続けて、下記の作業を行ってください。
45 ページ手順 4 から続けてください。

5 **［はい］をクリックします。**
USB デバイスドライバの削除が始まります。



6 **［はい］をクリックします。**
コンピュータが再起動します。



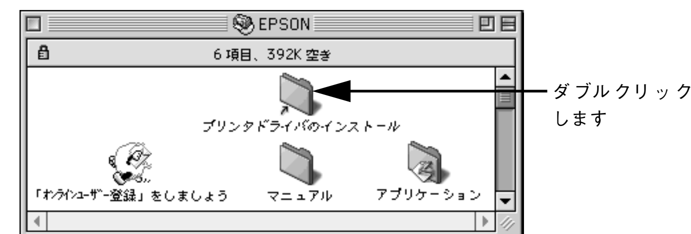
これで USB デバイスドライバの削除は終了です。

Macintosh の場合

1 **起動しているアプリケーションソフトを終了し、Macintosh を再起動します。**

2 **EPSON プリンタソフトウェア CD-ROM を Macintosh にセットします。**

3 **［プリンタドライバのインストール］フォルダをダブルクリックして開きます。**



4 **LP-1200 のインストーラアイコンをダブルクリックします。**



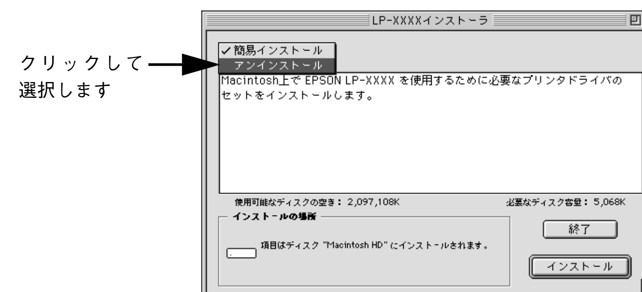
ダブルクリックします

LP-XXXXインストーラ

5 **［続ける ...］ボタンをクリックします。**

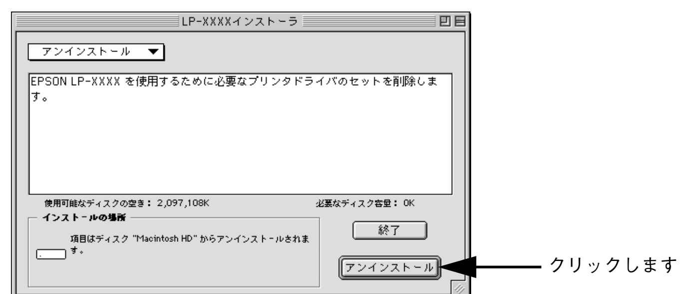


6 **インストーラの画面左上にあるメニューから［アンインストール］を選択します。**

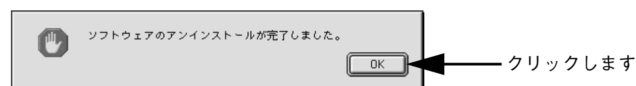


7 ［アンインストール］ボタンをクリックします。

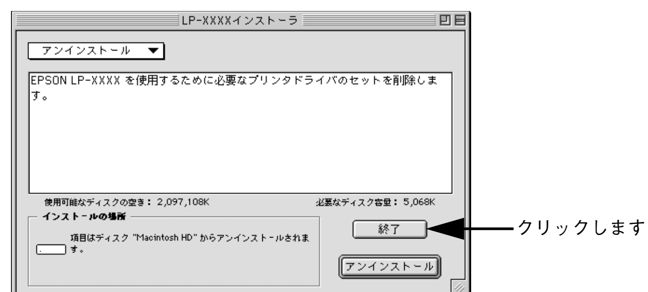
プリンタドライバの削除が始まります。



8 ［OK］ボタンをクリックします。



9 ［終了］ボタンをクリックします。



これでプリンタドライバの削除は終了です。

付録

電子マニュアルのご案内

本製品に添付されている EPSON プリンタソフトウェア CD-ROM には、以下の電子マニュアルが収録されています。

活用ガイド

コンピュータの画面でご覧いただくガイダンスです。用紙を節約する方法や印刷ミスをなくすチェックポイントなど、知っていると便利な情報が掲載されています。

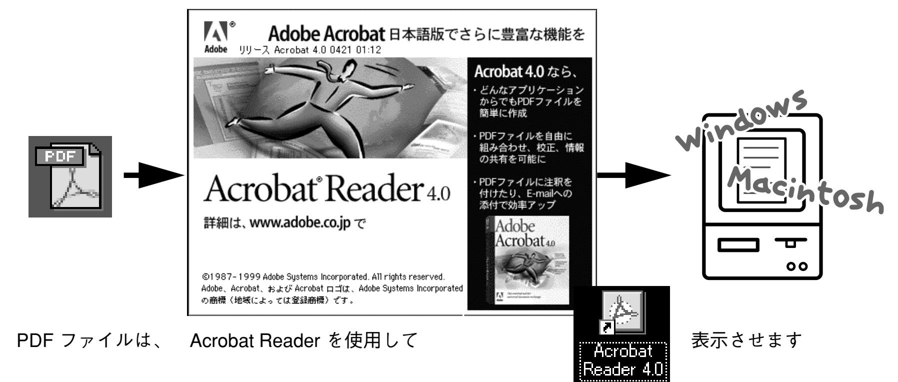
ユーザーズガイド

プリンタドライバの詳細な機能説明や困ったときのさまざまな事例とその対応など、本機をご使用いただくために必要な情報がすべて掲載されています。ユーザーズガイドに掲載されている情報（もくじ）については以下のページを参照してください。

本書「ユーザーズガイド （PDF ファイル）のもくじ」53 ページ

ユーザーズガイドは、PDF（Portable Document Format）ファイルとして収録されております。このPDF ファイルを開くには「Adobe® Acrobat® Reader®」というソフトウェアが必要です。本製品に添付されている CD-ROM には Acrobat Reader 4.0 も収録されています。ユーザーズガイド（PDF）の見方については、以下のページを参照してください。

本書「電子マニュアルの見方」50 ページ



PDF ファイルは、　Acrobat Reader を使用して　表示させます

電子マニュアルの見方

本製品に添付のEPSON プリンタソフトウェア CD-ROM に収録されている「活用ガイド」と「ユーザーズガイド」の使い方について説明します。


ポイント

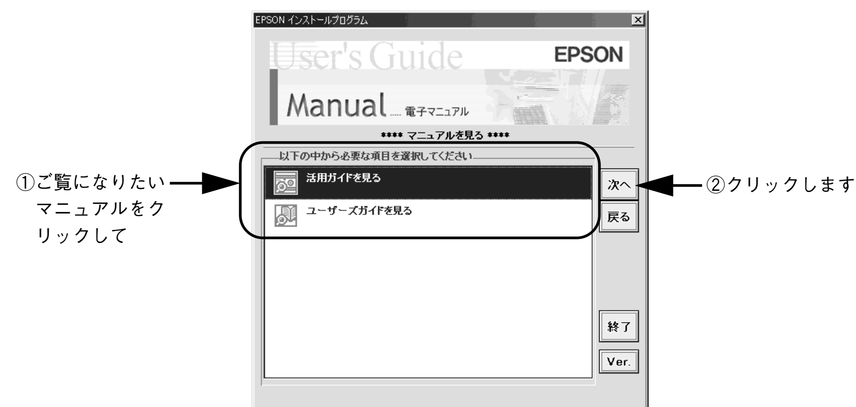
ユーザーズガイドはページ数が多いので、画面でご覧いただくだけでなく、印刷してご覧いただくこともできます。ここでは、ユーザーズガイド（PDF）の開き方と印刷の仕方についても説明します。

Windows での見方

1. EPSON プリンタソフトウェア CD-ROM をコンピュータにセットします。
2. 機種選択の画面が表示されたら、お使いのプリンタの機種名をクリックして［次へ］をクリックします。
3. 下の画面が表示されたら［マニュアルを見る］をクリックして［次へ］をクリックします。



4. ［マニュアルを見る］メニューの［活用ガイドを見る］または［ユーザーズガイドを見る］をクリックして［次へ］をクリックします。



- ［活用ガイドを見る］を選択した場合は、活用ガイドが開きます。
- ［ユーザーズガイドを見る］を選択した場合は、5 へ進んでください。

5. ［ユーザーズガイド］をクリックして［表示］をクリックします。
Acrobat Reader が起動して、ユーザーズガイドが表示されます。印刷してご覧になりたい場合は、さらに次の 6 へ進んでください。

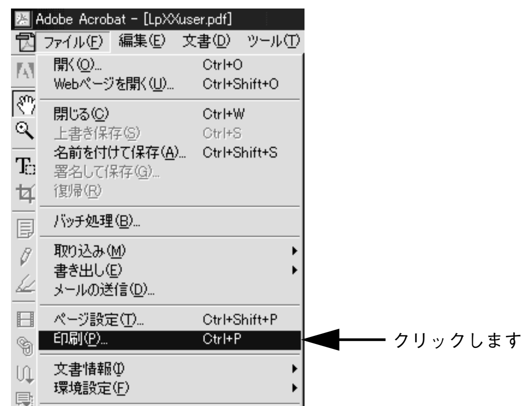



ポイント

ご利用のコンピュータに Acrobat Reader がインストールされていない場合は、Acrobat Reader のインストーラが起動します。インストーラの画面の表示に従ってインストールを実行してください。

6. プリンタに A4 サイズの用紙をセットします。

7 ［ファイル］メニューの［印刷］をクリックします。



8 ［用紙サイズに合わせる］がチェックされていることを確認して、［プロパティ］をクリックします。



9 ［レイアウト］タブをクリックして［割り付け］のチェックボックスにチェックを付けます。

ユーザーズガイドは 1 ページ A5 サイズの設定でレイアウトされています。A4 サイズの用紙に 2 面割り付けをすることで見やすいサイズで印刷することができます。

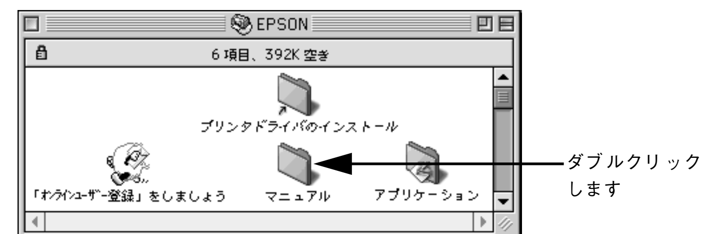


10 ［OK］ボタンをクリックして画面を閉じて印刷を実行します。

Macintosh での見方

1 Macintoshを起動した後、EPSONプリンタソフトウェアCD-ROMをセットします。

2 ［マニュアル］フォルダをダブルクリックします。

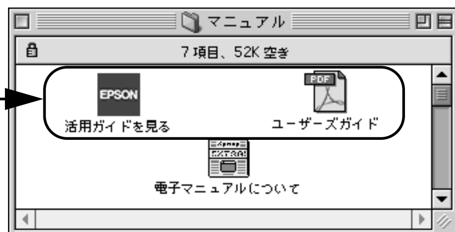



ポイント

ユーザーズガイドをお読みいただくには Acrobat Reader が必要です。Acrobat Reader がインストールされていない場合は、最初に［マニュアル］フォルダ内の［Acrobat Reader］フォルダをダブルクリックして開き、［Installer］アイコンをダブルクリックしてインストールを実行してください。インストールは画面の表示に従ってください。



3 ［活用ガイドを見る］または［ユーザーズガイド］をダブルクリックします。



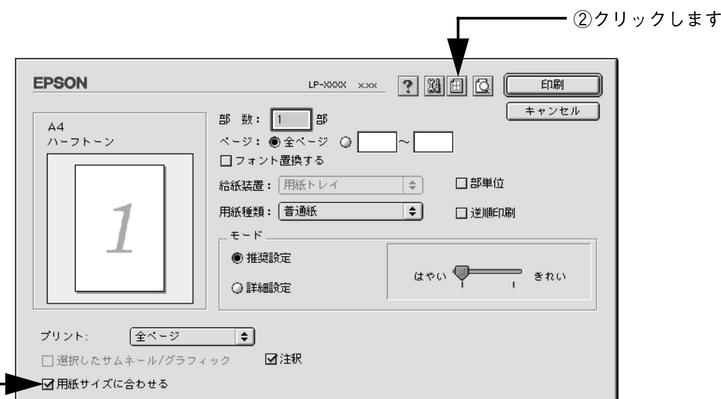
- ［活用ガイドを見る］を選択した場合は、活用ガイドが開きます。
- ［ユーザーズガイド］を選択した場合は、Acrobat Reader が起動して、ユーザーズガイドが表示されます。印刷してご覧になりたい場合は、4 へ進んでください。

4 プリンタに A4 サイズの用紙をセットします。

5 ［ファイル］メニューの［プリント］をクリックします。



6 ［用紙サイズに合わせる］がチェックされていることを確認して、［レイアウト］アイコンをクリックします。



7 ［割り付け］チェックボックスにチェックを付けて［OK］ボタンをクリックします。

ユーザーズガイドは 1 ページ A5 サイズの設定でレイアウトされています。A4 サイズの用紙に 2 面割り付けをすることで見やすいサイズで印刷することができます。



8 ［印刷］ボタンをクリックして印刷を実行します。

ユーザーズガイド（PDF ファイル）のもくじ

プリンタのメンテナンス

困ったときは

付録

サービス・サポートのご案内

弊社が行っている各種サービス、サポートのご案内をいたします。

エプソン FAX インフォメーション

EPSON 製品に関する最新情報を 24 時間 FAX でお引き出しいただけます。
FAX付属の電話機(プッシュ回線またはプッシュ音発信可能機種)からおかけください。

FAX 番号	本書巻末の一覧表をご覧ください。
情報内容	製品情報（カタログ、機能概要） 技術情報（Q&A 他） パソコンスクール、サービスセンター情報など

エプソンインフォメーションセンター

EPSON プリンタに関するご質問やご相談に電話でお答えします。

受付時間	本書巻末の一覧表をご覧ください。
電話番号	本書巻末の一覧表をご覧ください。

インターネット・パソコン通信サービス

EPSON 製品に関する最新情報などをできるだけ早くお知らせするために、
インターネット、パソコン通信による情報の提供を行っています。

インターネット	【アドレス】http://www.i-love-epson.co.jp 【サービス名】ドライバダウンロード
パソコン通信名	@niftyパソコン通信サービス： EPSON information Forum (コマンド：GO□FEPSONI) □ は、半角スペースです。 *@ nifty（アット・ニフティ）会員のうち、旧 NIFTY SERVE 会員のみ利用可能。

ショールーム

EPSON 製品を見て、触れて、操作できるショールームです。（東京・大阪）

受付時間	本書巻末の一覧表をご覧ください。
所在地	本書巻末の一覧表をご覧ください。

パソコンスクール

スキャナ、デジタルカメラ、プリンタそしてパソコン。でも、分厚い解説本を見たとたん、どうもやる気が失せてしまう。エプソンデジタルカレッジでは、そんなあなたに専任のインストラクターがエプソン製品のさまざまな使用方法を楽しく、わかりやすく、効果的にお教えいたします。もちろん目的やレベルに合わせた受講ができるので、趣味にも仕事にもバッチリ活かせる技術が身につきます。お問い合わせは本書巻末の一覧をご覧ください。

保守サービスのご案内

「故障かな？」と思ったときは、あわてずに、まず本書「困ったときは」をお読みください。そして、接続や設定に間違いがないことを必ず確認してください。

保証書について

保証期間中に、万一故障した場合には、保証書の記載内容に基づき保守サービスを行います。ご購入後は、保証書の記載事項をよくお読みください。
保証書は、製品の「保証期間」を証明するものです。「お買い上げ年月日」「販売店名」に記入もれがないかご確認ください。これらの記載がない場合は、保証期間内であっても、保証期間内と認められないことがあります。記載もれがあった場合は、お買い求めいただいた販売店までお申し出ください。保証書は大切に保管してください。保証期間、保証事項については、保証書をご覧ください。

保守サービスの受け付け窓口

保守サービスに関してのご相談、お申し込みは、次のいずれかで承ります。

- お買い求めいただいた販売店
- エプソンフィールドセンターまたはエプソン修理センター（本書巻末の一覧表をご覧ください。）
  受付日時：月曜日〜金曜日（土日祝祭日・弊社指定の休日を除く）
  受付時間：9：00 〜 17：30

保守サービスの種類

エプソン製品を万全の状態でお使いいただくために、下記の保守サービスを用意しております。使用頻度や使用目的に合わせてお選びください。詳細につきましては、お買い求めの販売店、最寄りのエプソンフィールドセンターまたはエプソン修理センターまでお問い合わせください。

種類		概要	修理代金と支払方法	
			保証期間内	保証期間外
年間保守契約	出張保守	• 製品が故障した場合、最優先で技術者が製品の設置場所に出向き、現地で修理を行います。 • 修理のつど発生する修理代・部品代＊が無償になるため予算化ができて便利です。 • 定期点検（別途料金）で、故障を未然に防ぐことができます。 ＊ 消耗品（トナー、用紙など）は保守対象外となります。	年間一定の保守料金	
	持込保守	• 製品が故障した場合、お客様に修理品をお持ち込みまたは送付いただき、一旦お預りして修理をいたします。 • 修理のつど発生する修理代・部品代＊が無償になるため予算化ができて便利です。 • 持込保守契約締結時に【保守契約登録票】を製品に貼付していただきます。 ＊ 消耗品（トナー、用紙など）は保守対象外となります。	年間一定の保守料金	
スポット出張修理		• お客様からご連絡いただいて数日以内に製品の設置場所に技術者が出向き、現地で修理を行います。 • 故障した製品をお持ち込みできない場合に、ご利用ください。	有償 （出張料のみ）	出張料＋技術料＋部品代 修理完了後そのつどお支払いください
持込／送付修理		• 故障が発生した場合、お客様に修理品をお持ち込みまたは送付いただき、一旦お預りして修理いたします。	無償	基本料＋技術料＋部品代 修理完了品をお届けしたときにお支払いください
ドア to ドアサービス		• 指定の運送会社がご指定の場所に修理品を引き取りにお伺いするサービスです。 • 保証期間外の場合は、ドア to ドアサービス料金とは別に修理代金が必要となります。	有償 （ドア to ドアサービス料金のみ）	有償 （ドアto ドアサービス料金 ＋ 修理代）

MEMO

MEMO



商標およびご注意

EPSON ESC/P はセイコーエプソン株式会社の登録商標です。
IBM PC、IBM は International Business Machines Corporation の商標または登録商標です。
Apple の名称、Macintosh、Power Macintosh、AppleTalk、EtherTalk、Mac OS、TrueType は Apple Computer, Inc. の商標または登録商標です。
Microsoft、Windows、WindowsNT は米国マイクロソフトコーポレーションの米国およびその他の国における登録商標です。
Adobe、Adobe Acrobat は Adobe Systems Incorporated（アドビシステムズ社）の商標です。
その他の製品名は各社の商標または登録商標です。

本製品を日本国外へ持ち出す場合の注意

本製品（ソフトウェアを含む）は日本国内仕様のため、本製品の修理・保守サービスおよび技術サポートなどの対応は、日本国外ではお受けできませんのでご了承ください。
また、日本国外ではその国の法律または規制により、本製品を使用できないことがあります。このような国では、本製品を運用した結果罰せられることがありますが、当社といたしましては一切責任を負いかねますのでご了承ください。

複製が禁止されている印刷物について

紙幣、有価証券などをプリンタで印刷すると、その印刷物の使用如何に拘わらず、法律に違反し、罰せられます。
（関連法律）
刑法　第 148 条、第 149 条、第 162 条
通貨及証券模造取締法　第 1 条、第 2 条　など

著作権について

写真、絵画、音楽、プログラムなどの他人の著作物は、個人的または家庭内その他これに準ずる限られた範囲内において使用することを目的とする以外、著作権者の承認が必要です。

電波障害自主規制について　－注意－

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラス B 情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。
取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。
本装置の接続において指定ケーブルを使用しない場合、VCCI ルールの限界値を超えることが考えられますので、必ず指定されたケーブルを使用してください。

瞬時電圧低下について

本装置は、落雷等による電源の瞬時電圧低下に対し不都合が生じることがあります。
電源の瞬時電圧低下対策としては、交流無停電電源装置等を使用されることをお勧めします。（社団法人 電子情報技術産業協会（社団法人 日本電子工業振興協会）のパーソナルコンピュータの瞬時電圧低下対策ガイドラインに基づく表示）

漏洩電流自主規制について

この装置は、社団法人 電子情報技術産業協会（社団法人 日本電子工業振興協会）のパソコン業界基準（PC-11-1988）に適合しております。

電源高調波について

この装置は、高調波抑制対策ガイドラインに適合しております。

国際エネルギースタープログラムについて

当社は国際エネルギースタープログラムの参加事業者として、本製品が国際エネルギースタープログラムの基準に適合していると判断します。

ご注意

①本書の内容の一部または全部を無断転載することは固くお断りします。
②本書の内容については、将来予告なしに変更することがあります。
③本書の内容については、万全を期して作成いたしましたが、万一ご不審な点や誤り、記載もれなど、お気づきの点がありましたらご連絡ください。
④運用した結果の影響については、③項にかかわらず責任を負いかねますのでご了承ください。
⑤本製品がお客様により不適当に使用されたり、本書の内容に従わずに取り扱われたり、またはエプソンおよびエプソン指定の者以外の第三者により修理・変更されたこと等に起因して生じた障害等につきましては、責任を負いかねますのでご了承ください。
⑥エプソン純正品および、エプソン品質認定品以外のオプションまたは消耗品を装着し、それが原因でトラブルが発生した場合には、保証期間内であっても責任を負いかねますのでご了承ください。この場合、修理などは有償で行います。

お問い合わせ先一覧



●エプソン販売のホームページ「I Love EPSON」http://www.i-love-epson.co.jp

各種製品情報・ドライバ類の提供、サポート案内等のさまざまな情報を満載したエプソンのホームページです。

インターネットFAQ　エプソンなら購入後も安心。皆様からのお問い合わせの多い内容をFAQとしてホームページに掲載しております。ぜひご活用ください。
http://www.i-love-epson.co.jp/faq/

●エプソンサービスコールセンター

修理に関するお問い合わせ・出張修理・保守契約のお申し込み先

0570ー004141（全国ナビダイヤル）　【受付時間】9:00～17:30 月～金曜日（祝日・弊社指定休日を除く）

＊ナビダイヤルはNTTのサービスです。＊NTT以外の新電電各社（日本高速通信「0070」日本テレコム「0088」など）をご利用なさっている場合、新電電各社で「0570」をナビダイヤルとして正しく認識しない場合があります。このような場合はご契約の新電電各社へナビダイヤルを使えるようにご依頼ください。＊沖縄県にお住まいの方は、下記の沖縄FCまでお電話ください。＊携帯電話・PHSからはご利用いただけませんので最寄りのフィールドセンターまでお電話ください。
【受付時間】9:00～17:30 月～金曜日（祝日・弊社指定休日を除く）
札幌FC（011）222-7590　仙台FC（022）214-7625　松本FC（0263）54-7302　東京FC（042）354-0750
名古屋FC（052）202-9510　大阪FC（06）6397-0930　福岡FC（092）471-0072　沖縄FC（098）867-5615

●修理品送付・持ち込み・ドア toドアサービス依頼先

お買い上げの販売店様へお持ち込み頂くか、下記修理センターまで送付願います。

拠点名	所在地	ドア toドアサービス受付電話	TEL
札幌修理センター	〒060-0034 札幌市中央区北4条東1丁目 札幌フコク生命ビル10F エプソンサービス㈱	同 右	011-219-2886
松本修理センター	〒390-1243 松本市神林1563エプソンサービス㈱	0263-86-9995 ドア to ドア専用 受付電話 365日受付可	0263-86-7660
東京修理センター	〒191-0012 東京都日野市日野347 エプソンサービス㈱		042-584-8070
福岡修理センター	〒812-0041 福岡市博多区吉塚8-5-75 初光流通センタービル3F エプソンサービス㈱	同 右	092-622-8922
沖縄修理センター	〒900-0027 那覇市山下町5-21 沖縄通関社ビル2F エプソンサービス㈱	同 右	098-852-1420

＊「ドア toドアサービス」は修理品の引き上げからお届けまで、ご指定の場所に伺う有償サービスです。お問い合わせ・お申込は、上記修理センターへご連絡下さい。
＊予告なく住所・連絡先等が変更される場合がございますので、ご了承下さい。
【受付時間】月曜日～金曜日　9:00～17:30（祝日、弊社指定休日を除く）
＊修理について詳しくは、ホームページアドレスhttp://www.epson-service.co.jpでご確認下さい。

●エプソンインフォメーションセンター　製品に関するご質問・ご相談に電話でお答えします。

札幌（011）222ー7931　仙台（022）214ー7624　東京（042）585ー8555　名古屋（052）202ー9531　大阪（06）6399ー1115
広島（082）240ー0430　福岡（092）452ー3942　【受付時間】月～金曜日9:00～20:00　土曜日10:00～17:00（祝日・弊社指定休日を除く）

●購入ガイドインフォメーション　製品の購入をお考えになっている方の専用窓口です。製品の機能や仕様など、お気軽にお電話ください。

（042）585-8444【受付時間】月～金曜日　9:00～17:30（祝日、弊社指定休日を除く）

●FAXインフォメーション　EPSON製品の最新情報をFAXにてお知らせします。

札幌（011）221ー7911　東京（042）585ー8500　名古屋（052）202ー9532　大阪（06）6397ー4359　福岡（092）452ー3305

●エプソンデジタルカレッジ（スクール）

東京　TEL（03）5321-9738　　大阪　TEL（06）6205-2734
【受付時間】月曜日～金曜日9:30～12:00/13:00～17:30（祝日、弊社指定休日を除く）
※スケジュールはホームページ、FAXインフォメーションでもご確認できます。

●ショールーム　※詳細はホームページでもご確認できます。

エプソンスクエア新宿　〒160-8324 東京都新宿区西新宿6-24-1 西新宿三井ビル
【開館時間】月曜日～金曜日 9:30～17:30（祝日、弊社指定休日を除く）
エプソンスクエア秋葉原　〒101-0021 東京都千代田区外神田3-13-7
【開館時間】水曜日を除く毎日 10:00～18:00（弊社指定休日を除く）
エプソンスクエア御堂筋　〒541-0047 大阪市中央区淡路町3-6-3 NMプラザ御堂筋
【開館時間】月曜日～金曜日 9:30～17:30（祝日、弊社指定休日を除く）
エプソンスクエア大阪日本橋　〒556-0005 大阪市浪速区日本橋5-4-20 エスタビル
【開館時間】水曜日を除く毎日 10:00～18:00（弊社指定休日を除く）

●エプソンディスクサービス

各種ドライバの最新バージョンを郵送でお届け致します。お申込方法・料金など、詳しくは上記FAXインフォメーションの資料でご確認下さい。

●消耗品のご購入

お近くのEPSON商品取扱店及びエプソンOAサプライ株式会社 フリーダイヤル0120ー251528　でお買い求めください。

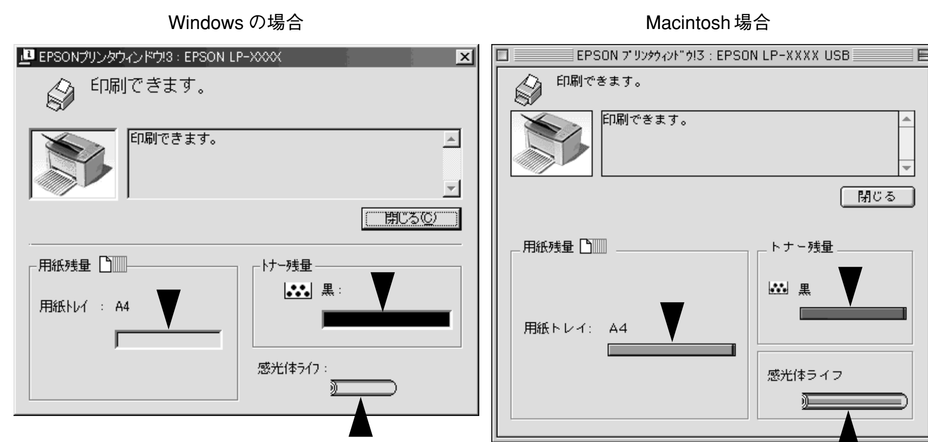
エプソン販売株式会社　〒160-8324 東京都新宿区西新宿6-24-1 西新宿三井ビル24階
セイコーエプソン株式会社　〒392-8502 長野県諏訪市大和3-3-5

2001. 7. 23（B）

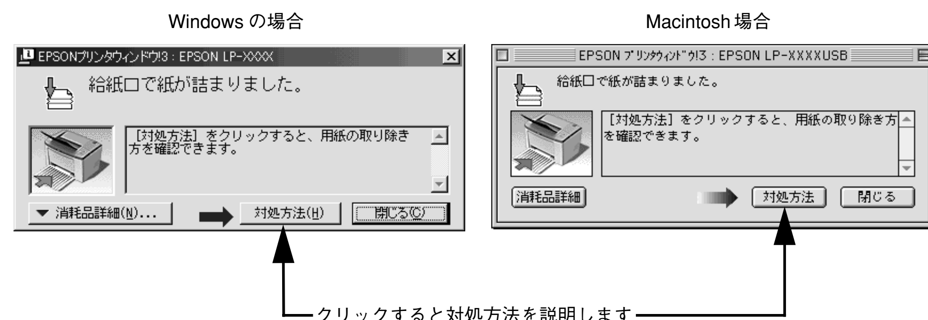
プリンタの状態をモニタする

EPSON プリンタウィンドウ !3 は、プリンタの状態や印刷の状況をコンピュータの画面上で見ることができるユーティリティです（プリンタドライバのインストールと同時にインストールされます）。

用紙の残量やET カートリッジの残量、感光体ユニットの寿命の目安を知ることができたり

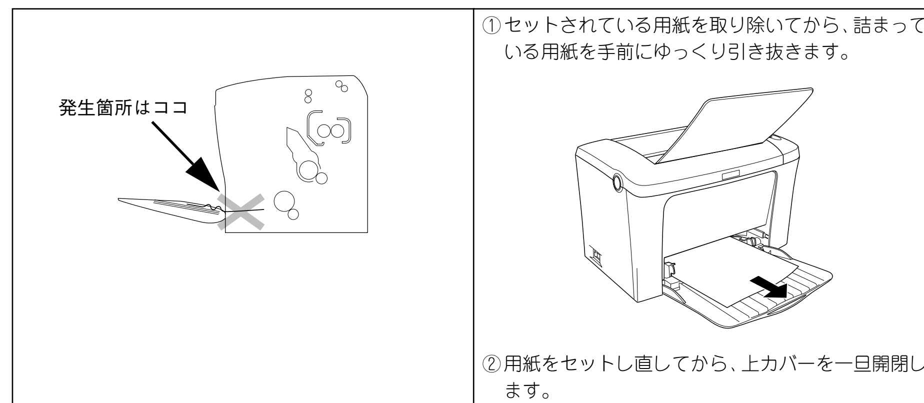


紙詰まりのエラーが発生した場合などはメッセージでお知らせするだけでなく、その対処方法まで画面上で見ることができます。

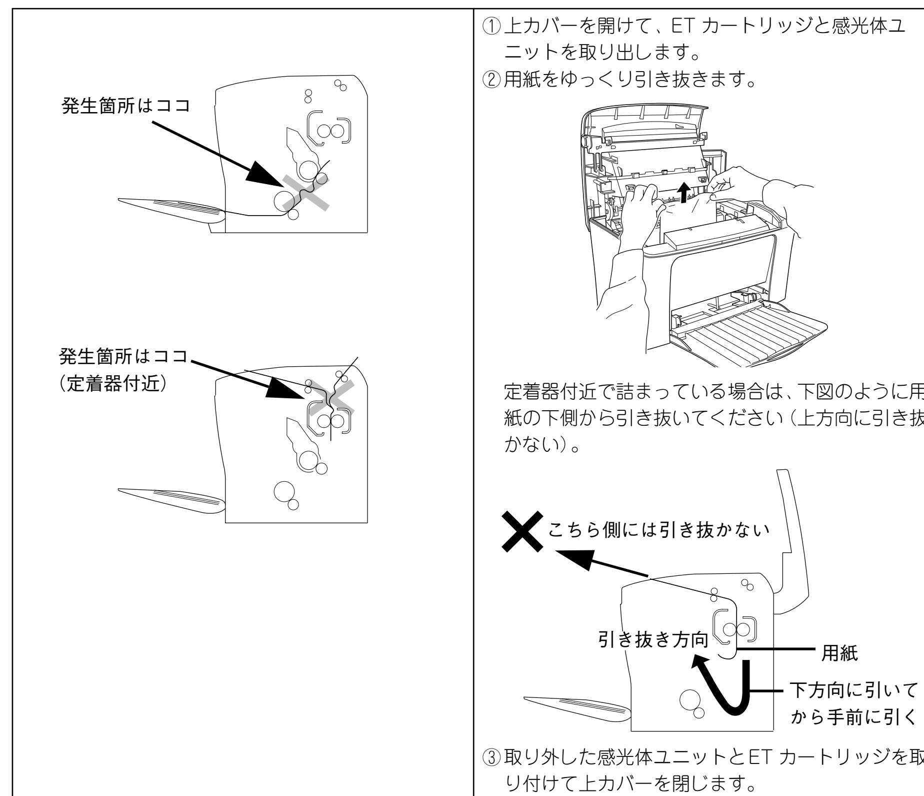


紙詰まりが起こったら

●給紙部の紙詰まりは



●プリンタ内部の紙詰まりは



消耗品を交換したら・・・

ETカートリッジや感光体ユニットを新しいものに交換しただけでは、プリンタは新品がセットされたかどうかわかりません。プリンタに「新品と交換しましたよ」と教えてあげるために「カウンタリセット」という作業が必要です。
※カウンタをリセットしないと、ワーニング状態を解除することができません。

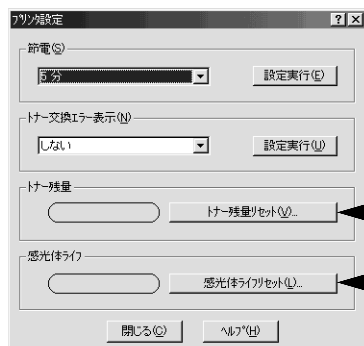
カウンタリセットをしましょう！

ETカートリッジを交換したら「トナー残量リセット」、感光体ユニットを交換したら「感光体ライフリセット」を行います。

カウンタリセットするには・・・**プリンタの電源を入れてから**

■Windowsをお使いの方

プリンタドライバのプロパティを開き、[環境設定] ダイアログの [プリンタ設定] にある [トナー残量リセット] または [感光体ライフリセット] をクリックします。

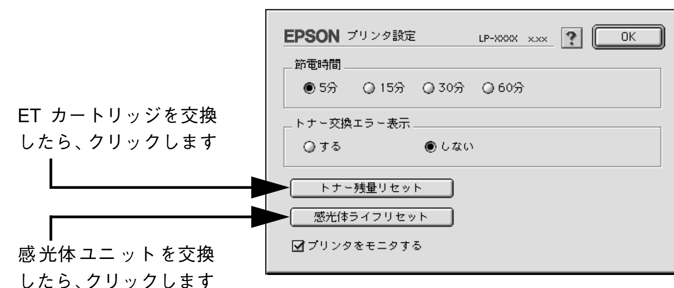


ETカートリッジを交換したら、クリックします

感光体ユニットを交換したら、クリックします

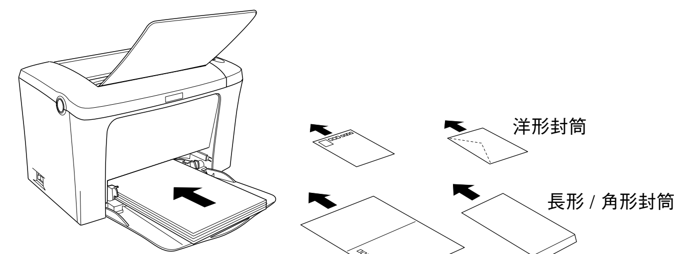
■Macintoshをお使いの方

セレクタを開いてプリンタを選択し、[セットアップ] ダイアログの [プリンタ設定] にある [トナー残量リセット] または [感光体ライフリセット] をクリックします。プリンタを共有している場合は、プリンタに直接接続しているMacintoshからリセットしてください。ネットワーク経由で共有プリンタに接続しているMacintoshからはリセットできません。



用紙のセット方法は

本機で印刷可能な用紙を必ずお使いください。
用紙は印刷面を上にして、以下のようにセットします。



（ハガキは宛名面へ印刷する場合のセット方向）

使用できる用紙	セット枚数	用紙サイズ （　）内は、プリンタドライバでの表記です。
普通紙	180枚（64g/m² の場合）	A4、A5、B5、Letter（LT）、Half-Letter（HLT）、Legal（LGL）、Executive（EXE）、Government Legal（GLG）、Government Letter（GLT）、F4、不定形紙
厚紙	10枚（90～163g/m² の場合）	
ラベル紙	10枚	
OHPシート	5枚	
封筒	10枚	洋形0号、洋形4号、洋形6号、長形3号、長形4号、角形3号
官製ハガキ	50枚（190g/m² の場合）	100mm × 148mm
往復ハガキ		148mm × 200mm

LP-1200

スタートアップガイド

EPSON

Printed in Japan 01.XX-XX